

市報

まよだ

2011 October

10

平成23年

No.784

Gyoda City Public Relations



2~5

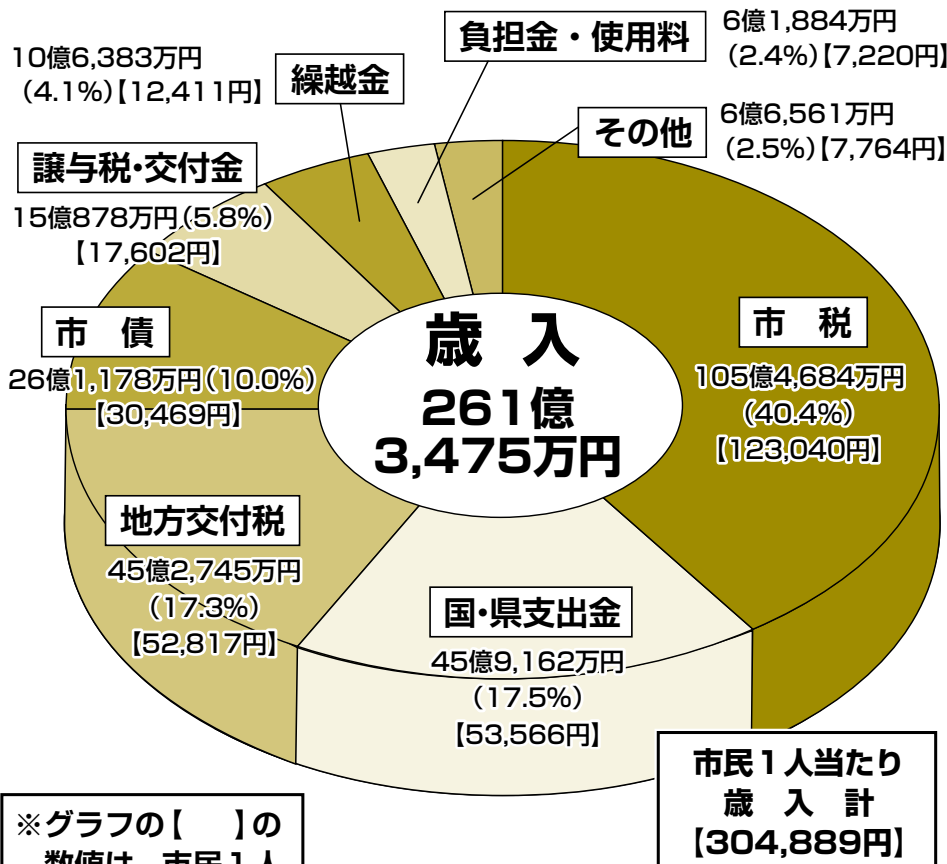
平成22年度 決算報告

～行田市の家計簿をお知らせします～

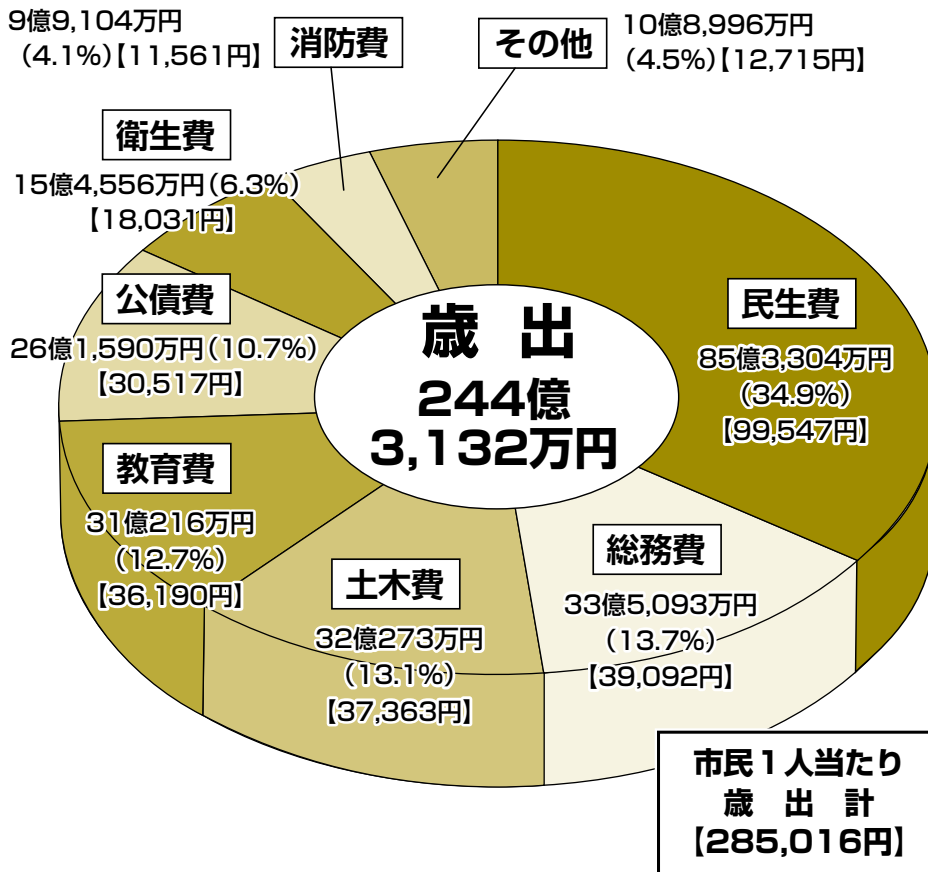
平成22年度

決算報告

～行田市の家計簿をお知らせします～



※グラフの【 】の数値は、市民1人当たりの額です。



平成22年度の決算がまとまりました。決算は自治体の予算執行や財政運営を明らかにするもので、自治体の家計簿といえるものです。市民の皆さんからいただいた大切な税金などがどのくらい入り、どのように使われたのかを見てみましょう。



全線開通した南大通線

歳入の特徴	
市 税	○景気回復の兆しが見え、製造業を中心に法人税割が増加したことにより、法人市民税については、対前年度比で1億4,602万円(30.2%)の増収となりましたが、個人市民税は、雇用情勢の低迷や団塊世代の退職による労働人口の減少により、5億3,632万円(△11.9%)の減収となりました。
国・県支出金	○平成21年度定額給付金事業の終了や国の経済対策による臨時交付金の減少などにより、国庫支出金が対前年度比で9億672万円(△23.0%)の減収となりました。 ○雇用創出事業や農作物災害緊急対策事業などにより、県支出金は対前年度比で2億4,171万円(18.5%)の増収となりました。
地方交付税	○市税収入の減少や、低所得者・高齢者対策経費の増加などにより、普通交付税が対前年度比4億7,208万円(13.4%)の増収となりました。
市 債	○地方交付税の財源不足を補てんするための臨時財政対策債が7億8,406万円(67.0%)の大幅増となりましたが、建設事業債2億260万円(△23.6%)や減収補てん債2億円(皆減)の減などにより、総額では対前年度比3億8,146万円(17.1%)の増収となりました。
譲与税・交付金	○エコカー減税実施の影響や減税に係る経過措置として交付されていた特別交付金の終了などにより、各譲与税、交付金の多くが対前年度比で減収となりました。
歳入総額	261億3,475万円(前年度比0.5%減)

歳出の主な事業	
民 生 費	○保育事業…11億4,712万円 ○生活保護事業…10億6,614万円 ○後期高齢者医療事業…5億5,941万円 ○医療費支給事業(子ども、ひとり親家庭等、重度心身障害者)…4億1,254万円 ○子ども手当・児童手当支給事業…14億6,422万円 ○障害者自立支援給付事業…6億603万円 ○老人福祉事業…1億3,023万円
総 務 費	○基幹系システム再構築事業…1億158万円 ○市内循環バス運行事業…5,574万円 ○自治会交付金事業…2,919万円 ○防犯灯電気料補助事業…1,250万円 ○地域振興基金積立事業…3億2,846万円 ○合併処理浄化槽設置補助事業…1,843万円 ○JR高崎線行田駅トイレ改修事業…1,650万円 ○市庁舎耐震補強設計事業…1,313万円
土 木 費	○道路新設改良・維持事業…6億5,492万円 ○南大通線街路事業…6,278万円 ○工業団地通線街路事業…3,370万円 ○河川等改修・維持事業…2億4,087万円 ○南北道路整備事業…2,054万円 ○森づくり環境再生事業…462万円
教 育 費	○少人数学級編制事業…9,969万円 ○英語指導助手配置事業…4,621万円 ○幼稚園就園奨励事業…9,900万円 ○図書館蔵書整備事業…2,700万円 ○小・中学校施設改修事業…3億334万円 ○産業文化会館設備改修事業…1億1,701万円 ○(仮称)桜ヶ丘公民館建設事業…1億3,072万円 ○学校給食センター調理業務等…5億1,558万円
衛 生 費	○可燃ごみ処理事業…4億5,032万円 ○資源リサイクル事業…9,594万円 ○予防衛生事業…1億2,093万円 ○成人保健事業…4,482万円 ○不燃ごみ処理事業…1億4,287万円 ○し尿処理事業…1億3,161万円 ○母子保健事業…5,860万円 ○斎場駐車場拡張事業…6,013万円
消防費・その他	○消防自動車更新事業…5,738万円 ○消防団庁舎整備事業…2,975万円 ○「のぼうの城」魅力アップ事業…5,519万円 ○農道および排水路整備事業…1億1,219万円
歳出総額	244億3,132万円(前年度比3.1%減)

※市ホームページにも決算状況を掲載しましたので、ご覧ください。

健全化判断比率・資金不足比率について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成22年度決算に係る健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

本年度の算定結果における、実質赤字比率と連結実質赤字比率については、昨年に引き続き赤字はなく、実質公債費比率は0.6ポイント、将来負担比率は12.1ポイント、昨年度に比べ改善しました。

また、公営企業における資金不足比率についても、資金不足(赤字)を生じた会計はありませんでした。いずれの比率においても「早期健全化基準」や「経営健全化基準」などを大きく下回る結果となりましたが、今後も引き続き財政の健全化を図ります。

○健全化判断比率

	H22決算比率	早期健全化基準	比率の説明	H21決算比率	H20決算比率
		財政再生基準		県内市町村での本市の順位	
実質赤字比率	—	12.65% 20.00%	一般会計の赤字の程度を指標化したもの(赤字がないときは算定されません)	—	—
				全市町村で比率なし	
連結実質赤字比率	—	17.65% 35.00%	全会計の赤字の程度を指標化したもの(赤字がないときは算定されません)	—	—
				全市町村で比率なし	
実質公債費比率	8.0%	25.0% 35.0%	一般会計の借金の返済金とこれに類する経費の大きさを指標化したもの	8.6%	8.5%
				24位/64市町村	21位/70市町村
将来負担比率	56.2%	350.0% —	一般会計の借金残高や将来支払う可能性のある負担額を指標化したもの	68.3%	72.5%
				29位/64市町村	30位/70市町村

※平成20・21年度の実質公債費比率と将来負担比率については、県内全市町村で良いほうから数えた順位です。

○資金不足比率

公営企業会計	H22決算比率	経営健全化基準	比率の説明	H21決算比率	H20決算比率
				県内市町村での本市の順位	
水道事業会計	—	20.00%	公営企業の事業規模に対する資金不足(赤字)の程度を指標化したもの(資金不足がないときは比率は算定されません) ※資金不足額や剰余額は一般会計などの実質収支額と合算して、連結実質赤字比率を算定します。	全公営企業会計で比率なし	
下水道事業特別会計	—			全市町村で比率なし	
簡易水道事業特別会計	—				

○特別会計

特別会計は、特定の事業をより円滑に進めるために、一般会計から分離して別に収支経理を行うもので、国の法律や市の条例によって設けることができる会計制度です。

会計名	歳入決算額	うち一般会計からの繰入金	歳出決算額	翌年度繰越財源	実質収支
国民健康保険事業	86億7,287万円	6億7,190万円	84億7,573万円	—	1億9,714万円
下水道事業	22億430万円	11億1,000万円	20億9,152万円	1,657万円	9,621万円
交通災害共済事業	3,990万円	—	3,167万円	—	823万円
老人保健事業	3,993万円	—	59万円	—	3,934万円
介護保険事業	45億2,942万円	6億1,740万円	44億4,456万円	—	8,486万円
南河原地区簡易水道事業	1億3,772万円	3,500万円	1億3,063万円	—	709万円
後期高齢者医療事業	6億4,317万円	1億4,289万円	6億3,229万円	—	1,088万円

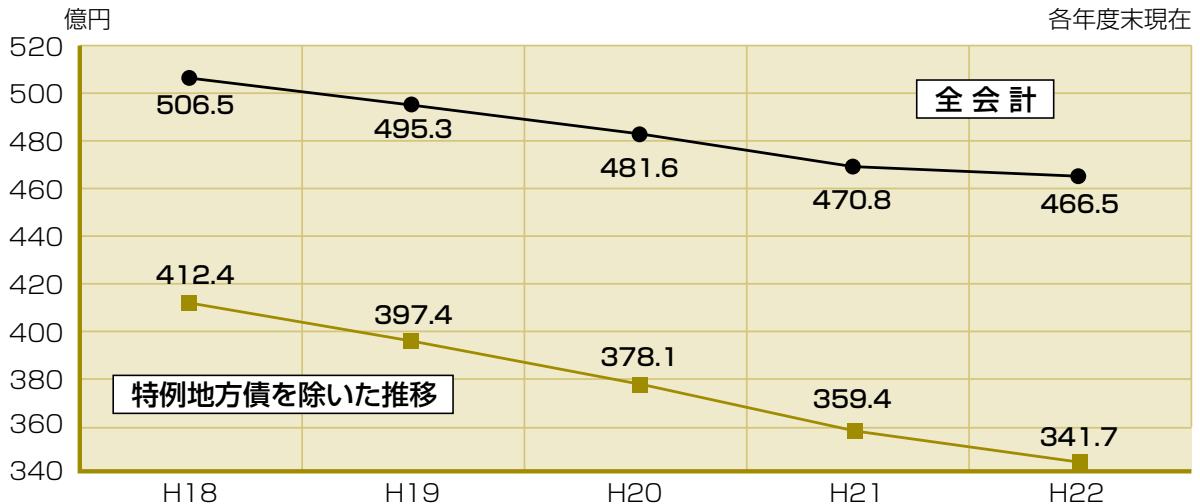
※実質収支とは、歳入歳出決算の差引額から繰越事業に充てる財源を控除した実質的な翌年度への繰越額です。

～今の残高はどのくらい～ 行田市の借金の状況を公表します

市の借金は、建設事業に充てるほか、国の政策による交付税の財源不足や市税の減収を補てんするために借入れを行っているものがあります。こうした特例地方債は、国の財源不足を反映して増加傾向にあり、市の借金全体の約27%を占めるに至っています。

年度末現在の残高について、平成22年度は、引き続き新たな借入れを抑制したことにより、前年度に比べて総額で4億3,000万円、特例地方債を除くと17億7,000万円減らすことができました。

市の借金残高の推移



～新地方公会計制度の取り組み～ 平成21年度決算に基づく財務書類4表を作成しました

市では、平成12年度決算から一般会計の貸借対照表(バランスシート)を作成してきましたが、地方公会計改革の一環として、出資法人まで対象を広げた連結ベースでの財務書類の作成が求められたことから、平成20年度に引き続き、平成21年度決算について、国の基準に基づく財務書類4表を作成しました。

財務書類4表とは、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書のことを指し、一般会計の4表に加え、特別会計や一部事務組合、さらに出資法人まで含めた連結ベースでの4表も併せて作成しています。

また、平成21年度は市民の皆さんに身近な4つの施設について、新たにコスト計算書を作成しました。財務書類を作成することで、市の資産・債務の状況分析のほか、施設や事業ごとのコストの把握が可能となることから、平成22年度以降の決算についても、継続して財務書類の作成を行い、より一層分かりやすい形で市の財政状況を市民の皆さんに公表できるよう取り組みます。

【財務書類を活用した分析の一例】

●社会資本形成の世代間負担比率（貸借対照表）

道路や水路などのインフラ、体育館や図書館などの公共施設を整備するための経費を、過去および現役世代と、将来世代でどの程度の割合で負担しているかを示すものです。

一般会計では、約78%がこれまでの世代の負担で賄われていますが、下水道事業特別会計では、逆に約62%が将来世代の負担、つまり整備した施設に対して借金として残っている割合が多くなっています。

- これまでの世代の負担比率 = 公共資産合計 / 純資産合計
- 将来世代の負担比率 = 公共資産合計 / 地方債合計

※市ホームページに、財務書類4表と詳細な報告書を掲載しましたので、ご覧ください。

▶問い合わせ 財政課財政担当（内線326）

行田市都市計画マスタープランを 市民参加により策定します

▼問い合わせ
まちづくり推進課計画担当
5500-1550

市では、平成10年3月に策定した行田市都市計画マスタープランに基づき、まちづくりを推進してきました。

その後、平成18年1月の南河原村との合併により「新行田市」が誕生し、平成23年4月には「第5次行田市総合振興計画」を策定して、新たなまちづくりがスタートしています。

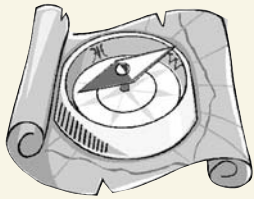
また、少子・高齢化による人口構造の変化、自然災害に対する不安・環境問題への関心の高まり、地方分権の進展など、市を取り巻く社会情勢は大きく変化しています。このような状況を踏まえ、市では、市民の皆さんに参加していただき、平成25年度からの20年間を計画期間とする新しい都市計画マスタープランを策定していきます。

都市計画マスタープランとは

市の都市計画に関する基本的な方針を示すものであり、都市計画を進める上で「羅針盤」の役割を担うものです。

20年後の市が目指す将来像を描き、実現に向けた方針や施策の展開を示します。

その策定に当たっては、広く市民の皆さんの意見を聴き、反映させていきます。



会議イメージ（ぎょうだ夢づくり会議の様子）

市民の皆さんと一緒に まちづくり

今回の都市計画マスタープランは、平成23・24年度の2カ年をかけて策定します。

策定に当たっては、地域の現状や課題を的確にとらえ、市民の皆さんと一緒にまちづくりについて考えていきます。

市町村の建設に関する基本構想

第5次行田市総合振興計画（平成23年度～32年度）

基本理念「ひとの元気・地域の元気・まちの元気」
将来像「古代から未来へ 夢をつなぐまち ぎょうだ」

都市計画に関する基本的な方針

行田市都市計画マスタープラン

【策定期間】平成23年度～24年度 【計画期間】平成25年度～44年度

都市計画マスタープランの構成

全体構想

市全体のまちづくりの方向性や各分野の整備方針を定めます。

市民まちづくり会議で、全市的な視点からまちづくりの方向性について考えます。

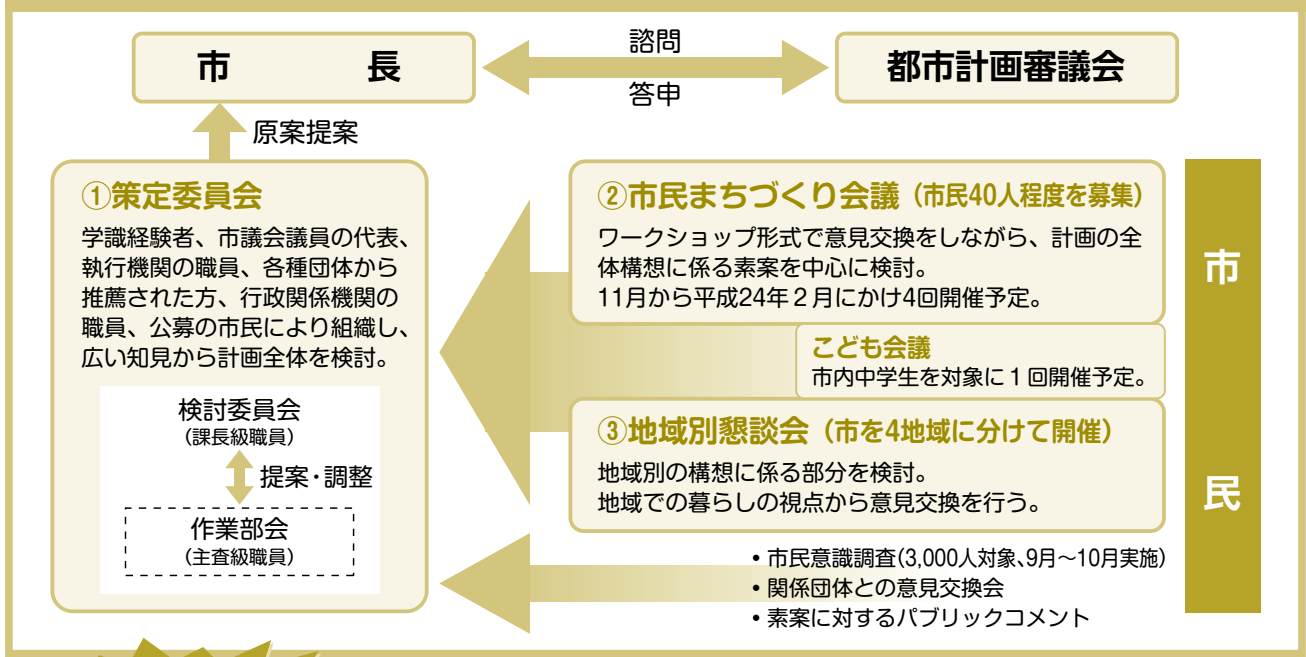
地域別構想

市を4つの地域に分け、地域別のまちづくりの目標や実現に向けた方針・施策を定めます。

地域別懇談会で、地域の現状や課題を把握します。また、計画素案に対する意見交換を行います。

策定委員会で、市民まちづくり会議や地域別懇談会の意見を踏まえ、原案を作成します。

行田市都市計画マスタープランをつくる体制



市民メンバー募集

未来に向けたまちづくりについて、一緒に考えてみませんか

① 策定委員会委員

- ▶ 募集人数 2人（選考による）
- ▶ 任期 策定が終わるまで（2カ年）
- ▶ 応募資格 市内在住・在勤の18歳以上で、平日の会議（2カ年6回程度）に出席できる方 ※すでに市の審議会などの委員の職にある方は除く。
- ▶ 応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、「行田市が目指すべきまちづくり」をテーマにした400字程度のレポート（様式自由）を、10月31日（月）（必着）までに持参または郵送でまちづくり推進課へ提出してください。【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市まちづくり推進課

平成23年度開催分

	開催日	議題（予定）
第1回	12月上旬	現行計画の評価結果、現状と課題
第2回	平成24年1月中旬	将来都市像と土地利用構想
第3回	平成24年3月上旬	基本理念、市民まちづくり会議のまとめ報告

② 市民まちづくり会議参加者

- ▶ 募集人数 40人程度（応募多数の場合は抽選）
- ▶ 応募資格 市内在住・在勤の18歳以上で、週末の会議に出席できる方
- ▶ 応募方法 10月31日（月）までにまちづくり推進課へ電話で住所、氏名、電話番号をご連絡ください。

	開催日時・場所	議題（予定）
第1回	11月27日（日） 午前10時～正午 市役所305会議室	市の現状と課題
第2回	12月中旬	まちづくりの方向性
第3回	平成24年1月下旬	実現方策
第4回	平成24年2月下旬	まとめ

※第2回以降の時間と場所は後日お知らせします

③ 地域別懇談会参加者 地域のまちづくりの現状と課題について、市民の皆さんの意見を聞かせてください。

- ▶ 募集人数 各会場40人程度（先着順）
- ▶ 応募方法 まちづくり推進課へ電話で住所、氏名、電話番号をご連絡ください。

地域	対象となる地域	日時	場所
西部	城西3～5丁目、持田1～5丁目、大字持田、大字前谷、西新町、壺里山町、清水町、門井町1～3丁目、押上町、棚田町1～3丁目、深水町	11月19日（土） 午前10時～正午	大井公民館
中心部	忍1・2丁目、天満、水城公園、城南、本丸、矢場1・2丁目、城西1・2丁目、大字忍、行田、宮本、中央、旭町、向町、佐間1～3丁目、緑町、駒形1・2丁目、谷郷1丁目、谷郷2・3丁目（市街化区域内）、大字谷郷の一部（市街化区域内）、栄町、桜町1～3丁目、富士見町1・2丁目、長野1～5丁目、藤原町1～3丁目、大字長野の一部（市街化区域内）、大字若小玉の一部（市街化区域内）、大字下忍の一部（市街化区域内）	11月19日（土） 午後3時～5時	市役所305会議室
北部	谷郷2・3丁目（市街化調整区域内）（以下、大字） 斎条、和田、谷郷の一部（市街化調整区域内）、上池守、下池守、皿尾、中里、小敷田、荒木、小見、白川戸、須加、下中条、北河原、酒巻、長野の一部（行田県土整備事務所付近の市街化調整区域内）、南河原、犬塚、馬見塚、中江袋	11月20日（日） 午前10時～正午	「グリーンアリーナ」 研修室
南・東部	（以下、大字） 佐間、長野の一部（市街化調整区域内）、下忍の一部（市街化調整区域内）、堤根、樋上、埼玉、野、渡柳、利田、若小玉の一部（市街化調整区域内）、下須戸、小針、藤間、関根、真名板	11月20日（日） 午後3時～5時	中央公民館第2学習室（「みらい」内）

NPOの税務会計と運営 ～新しい公共に向けて～ 講座を開催します

NPO法人を運営するための税務会計処理について、NPO法人の税務会計の専門家が分かりやすく解説し、新しい公共の担い手となるNPOの運営をバックアップします。

- ▶日時 11月16日(水)午後1時30分～4時
- ▶場所 埼玉県春日部地方庁舎3階大会議室(春日部市大沼1-76)
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 10月28日(金)までに埼玉県利根地域振興センター県民生活担当 ☎555-1110

不動産を公売します

市と埼玉県では、税の滞納に伴う差押え不動産(土地)の公売を、次のとおり実施します。

公売不動産

(物件1)

所在地 行田市棚田町1丁目58番18
地目 宅地(現況更地)
土地面積 300.55平方メートル
見積価額 11,080,000円
公売保証金 1,110,000円

(物件2)

所在地 行田市佐間1丁目2442番
地目 田(現況駐車場利用)
土地面積 680平方メートル
見積価額 19,590,000円
公売保証金 1,960,000円

公売の日時と場所

公売日 10月18日(火)
公売場所 埼玉県熊谷地方庁舎4階大会議室
(熊谷市末広3-9-1)
入札日時 10月18日(火)午後1時30分～2時
開札日時 10月18日(火)午後2時1分
売却決定日時 10月25日(火)午前10時
買受代金納付期限 10月25日(火)午後2時

▶注意事項

- ・公売は事情により中止する場合があります。
- ・この公売は、いわゆる「ネットオークション」や「インターネット公売」ではありませんので、インターネットでの参加はできません。

▶その他 詳細については、市または県ホームページをご覧ください。また、税務課収納担当で共同公売広報を配布していますので、ご利用ください。

▶問い合わせ 同課収納担当(内線237)

0521
▼問い合わせ 固定資産評価審査委員会(監査委員事務局内) ☎5641



本山 光昭氏

9月定例市議会で同意を得て、固定資産評価審査委員会委員として本山光昭氏(富士見町)が再任されました。

固定資産評価審査委員会
委員に本山光昭氏

ご参加ください「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」に参加してみませんか。

この懇談会は、自治会長をはじめとする各種団体の代表者の皆さんに呼びかけ、さらに公募の市民の皆さんの参加もいただき、市長が直接意見・提言を伺います。

次の地区を対象に懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

地区	日時	場所
佐間	10月13日(木) 午後7時～8時30分	佐間公民館
持田	10月15日(土) 午後1時30分～3時	持田公民館
長野	11月1日(火) 午前10時30～正午	長野公民館
星河	11月2日(水) 午後7時～8時30分	星河公民館

▶対象 該当地区在住の方

▶その他 申し込み不要のため、直接会場にお越しください。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

雑損控除等の説明会について

東日本大震災により住宅や家財などに損害を受けた方は、損害金額に基づき計算した金額を所得から控除する方法などで、所得税や住民税の軽減などを受けることができます。

なお、所得金額や損害金額が少ない場合は、軽減などの対象とならない場合があります。

行田税務署と税務課では、次のとおり雑損控除等の説明会を開催します。

開催期日	開催場所	開催時間
10月27日(木)	商工センター401研修室	①午前10時 ②午後1時30分 ※①、②とも同じ内容です。

▶その他 行田税務署では、震災関係の相談を説明会開催日以外でも受け付けていますので、問い合わせください。

▶問い合わせ 行田税務署 ☎556-2121 または同課市民税担当(内線231、232)

▼問い合わせ 公平委員会事務局(監査委員事務局内) ☎5564-6522



岡部のぶ子氏

公平委員会委員に岡部のぶ子氏が選任されました。

9月定例市議会で同意を得て、公平委員会委員として岡部のぶ子氏(行田)が選任されました。

放射線量の測定を行っています

市内における放射線量の状況を把握、監視するために放射線量の測定を定期的に行っています。測定値については、「市報きょうだ」や市ホームページ、地域公民館にて公表しています(土・日曜日、祝日を除く)。

放射線測定値(参考値)
【測定箇所】行田消防署本署地内 【測定高】1メートル

測定日	測定時間	天候	測定値(マイクロベルト)
9月20日(火)	午前9時	雨	0.10
	午後3時	雨	0.10

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

～災害に備えて!～ 防災体験教室

▶日時 11月12日(土)午前9時30分～11時30分

▶場所 埼玉県防災学習センター(鴻巣市袋30)

▶内容 防災の話(地震のしくみなど)、災害疑似体験(地震・強風・煙・消火体験)、センター内展示物などの見学

▶対象 市内在住・在勤・在学の方

▶定員 30人(先着順)

▶集合 午前9時に市役所正面玄関


▶解散 正午ごろ市役所

▶交通手段 市役所～同センター間はバスで送迎

▶参加費 無料

▶その他 参加者が5人に満たない場合は中止となる場合があります。

▶申し込み・問い合わせ 11月4日(金)午後5時までに電話またはFAXで防災安全課防災担当(内線282)【FAX】556-2117



米の安全を確認しました

埼玉県が米に含まれる放射性物質濃度の検査を実施しましたが、行田市で生産された米から放射性物質は検出されませんでした。


このことから、平成23年度に市内で生産された米は、すべて出荷・販売などが可能になりましたので、安全な行田産米を安心してご賞味ください。

▶調査

- 検体採取日 8月29日(月)
- 結果判明日 9月1日(木)
- 放射性ヨウ素 検出されず
- 放射性セシウム 検出されず

※暫定基準値は1キログラム当たり500ベクレル。放射性ヨウ素、放射性セシウム共に検査機器の定量下限値1キログラム当たり20ベクレルを超えていないため、数値は検出されませんでした。

▶問い合わせ 農政課農政担当(内線387)



▼日時 10月16日(日)午前10時、午後1時(2回)

▼場所 防衛省熊谷地域事務所(熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階)

▼内容 高等工科大学、自衛官などの募集案内

▼対象 中学生～26歳の方とその保護者など

▼資料請求・問い合わせ 同事務所 ☎522-4855

防衛省自衛隊説明会

▼問い合わせ 同課 ☎550-2121

予防課へ持参

甲種防火管理再講習

▼日時 11月22日(火)午後1時30分～4時30分

▼場所 中央公民館第2学習室(「みらい」内)

▼内容 収容人数が300人以上の飲食店または店舗などの特定防火対象物を管理する防火管理者が5年以内に受ける講習

▼定員 50人

▼費用 3千円(教材費など)

▼申し込み 10月24日(月)～26日(水)に印鑑、費用、写真1枚(縦3cm×横2.5cmで3カ月以内に撮影したもの)を消防本部

平成24年度 学童保育室の入室児童を募集します

- ▶入室期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日
- ▶対象 保護者の就労などにより昼間常時留守となる家庭の市立小学校に通う1年生から3年生までの児童
- ▶注意事項 現在入室されている方も、毎年申請が必要となります。
- ▶募集人員

区分	名称	場所	定員
公設	中央学童保育室	中央小学校敷地内	60人
	西学童保育室	西小学校敷地内	70人
	東学童保育室	東小学校敷地内	60人
	北学童保育室	谷郷2486-3 旧上谷第一住宅跡	46人
	さくら学童保育室	桜ヶ丘小学校敷地内	45人
	南学童保育室	南小学校敷地内	44人
	太田西学童保育室	太田西小学校敷地内	49人
	泉太井学童保育室	泉小学校敷地内	55人
	埼玉学童保育室	埼玉小学校敷地内	48人
	南河原学童保育室	南河原支所内	60人
	下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	36人
	荒木学童保育室	荒木小学校敷地内	34人
民設	太井学童保育室	棚田町1-58-10	30人

- ▶保育料 1人月7,000円(おやつ代別)※民設学童保育室は、学童保育室が設定しますので、直接問い合わせください。
- ▶保育時間 [通常] 放課後～午後7時
[土曜日・夏休みなど] 午前8時～午後7時
※太井学童保育室(民設)は、公設学童と同じです
- ▶申請書配布 【公設】10月11日(火)から子育て支援課6番窓口または各学童保育室
【民設】11月1日(火)から太井学童保育室
- ▶申請期間 【公設】10月24日(月)～11月9日(水)に子育て支援課または各学童保育室
【民設】11月11日(金)～平成24年2月29日(水)に太井学童保育室
- ▶その他 入室決定は申し込み順ではありません。申し込みが定員を超えた場合は、保護者の勤務状況などにより入室の可否を決定します。
- ▶問い合わせ 【公設】同課子育て支援担当(内線262)または子育て総合支援窓口☎556-2011
【民設】太井学童保育室☎556-5340

平成24年度 保育所の入所児童を募集します

保育所は、家庭で十分保育できない乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する児童福祉施設です。保育所へ入所できる児童は、保護者に次のいずれかの事情がある場合で、祖父母など親以外の方が児童を保育できる場合は該当しません。

- ①昼間常に家庭外で仕事をしている場合
- ②昼間常に家庭内で家事以外の仕事をしている場合
- ③出産前後または疾病(入院・自宅療養)の場合
- ④長期にわたり、同居の家族の看護などに当たっている場合
- ⑤震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている場合

- ▶受付期間 11月14日(月)～12月2日(金)
- ▶受付場所 入所を希望する保育所※申込書は11月7日(月)から各保育所で配布

保育所名	住所	電話番号	定員
若葉保育園	行田11-10	556-2797	150人
和光保育園	佐間3-20-3	556-2503	130人
白鳩保育園	駒形2-7-7	554-5221	60人
ホザナ保育園	荒木1590-1	559-1543	100人
太井保育園	棚田町1-58-10	556-5340	90人
小羊チャイルドセンター	若小玉3547-1	556-7753	70人
太田保育園	藤間510-3	559-3644	120人
行田保育園	荒木4961	557-2943	90人
埼玉保育園	埼玉4595-1	559-2433	100人
持田保育園	城西4-3-4	556-5456	90人
長野保育園	長野1-34-5	553-3177	90人
南河原保育園	南河原851	557-3234	60人

- ▶その他 市外の保育所を希望する場合は、子育て支援課で11月7日(月)から申込書を配布します。
- ▶問い合わせ 同課保育担当(内線263)

中学校卒業までのお子さんを持つ方へ
10月から「子ども手当」が変わります

10月分から子ども手当の支給額が次のように変わります。

- ▼手当の月額(10月分)平成24年3月分より
 - 【0～3歳未満】1万5千円(一律)
 - 【3歳～小学校修了前】1万円(第3子以降は1万5千円)
 - 【中学生】1万円(一律)

※10月分～平成24年1月分の手当は平成24年2月に支給し、平成24年2・3月分は平成24年6月に支給します。

▼申請(認定請求)方法
これまで手当を受け取っていた方も含め、市内在住の中学生以下のお子さんを持つすべての方に認定請求書を送付します。子育て支援課で必ず申請してください。※公務員の方は勤務先で申請してください。

▼注意
10月以降に他の市町村へ転居される方は、転出日(転出予定日)の次の日から数えて15日を経過する日までに転居先の市町村窓口へ必ず申請してください。

10月以降にお子さんが生まれた方は、生まれた日の次の日から数えて15日を経過する日までに必ず申請してください。

▼問い合わせ 同課子育て支援担当(内線2662)

▼問い合わせ 教育総務課庶務担当
0120-833111



阿部祐見子氏

9月定例市議会にて同意を得て、教育委員会委員として阿部祐見子氏(佐間)が新たに任命されました。

教育委員会委員に
阿部祐見子氏

行田市地域包括支援センター 運営協議会の委員を募集します

市では、高齢者の総合相談やケアマネジメントを行う地域包括支援センターを3カ所設置していますが、同センターの適切な事業運営を図る必要があるため、毎年度運営協議会を開催し、事業計画および事業報告の検証・評価を行っています。

このたび、皆さんの意見を反映させるため、運営協議会の委員を募集します。

- ▶**応募資格** 市内在住で、平日昼間の会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
(1)応募日現在、すでに本市の審議会の委員になっている方
(2)市職員および市議会議員
- ▶**応募人数** 65歳以上の方…1人
40歳以上64歳以下の方…1人
(年齢はいずれも9月1日現在)
- ▶**任期** 2年間
- ▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、電話番号を記入した書類(様式自由)を10月21日(金)(必着)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市高齢者福祉課
- ▶**選考方法** 抽選により決定します。
- ▶**問い合わせ** 同課高齢福祉担当(内線278)

平成24年版 埼玉県民手帳を販売します

- ▶**販売日時** 10月18日(火)～12月22日(木)までの午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶**手帳規格**

価格	規格	色	備考
500円 (税込み)	14cm×8.5cm	黒	月間予定表部分が横罫式
		グレイッシュブルー	月間予定表部分が升目式

- *表紙の色により月間予定表部分が異なります。
- ▶**販売場所・問い合わせ** 企画政策課統計担当(内線310)

お母さん お父さんのための ストレス解消！楽しい子育て教室

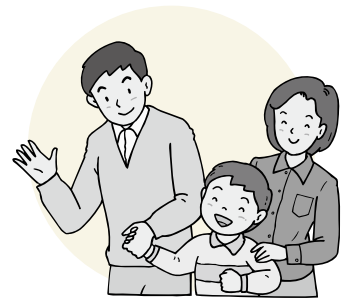
「うちの子、人と話すのが苦手」、「特別なこだわりがある」、「新しい環境になかなか慣れない」、「落ち着きがない」、「勉強や宿題に集中できない」など、子育てに悩みを抱えているお母さん、お父さんはいませんか。

お子さんとの関わりを振り返り、育児のコツを知ってみませんか。

回	期 日		内 容	講 師
	休日コース	平日コース		
1	11月6日(日)	11月7日(月)	ストレスを解消しよう① ～子どもの特性に合わせた効果的な接し方～	えじそんくらぶ
2	11月13日(日)	11月14日(月)	ストレスを解消しよう② ～ストレスを減らそう～	えじそんくらぶ
3	11月27日(日)	12月5日(月)	子どもと楽しく遊ぼう ～子どもと遊ぶ(感覚遊び)～	作業療法士
4	12月11日(日)	12月12日(月)	育児のコツを知ろう 相談場所を知ろう みんなで話をしよう	・福祉課保健師 ・保健センター保健師 ・子育て支援課職員 ・市教育研修センター相談員

※時間はいずれも午前10時～正午

- ▶**場 所** 【休日コース】中央公民館第3学習室(「みらい」内)
【平日コース】総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室
- ▶**対 象** おおむね3歳～小学2年生の子どもを持つ、悩みを抱えた市内在住の保護者で4日間参加できる方
- ▶**定 員** 各コース20人(先着順)
- ▶**参加費** 無料
- ▶**その他** 保育を希望される方は申し込み時に問い合わせください。
- ▶**申し込み・問い合わせ** 10月25日(火)までに福祉課障害福祉担当(内線265)



障害者控除対象者認定書を発行します

所得税および住民税の障害者控除を受けるためには、身体障害、精神障害、知的障害など各手帳の交付を受けていることが原則です。しかし、これらの手帳の交付を受けていなくても、市が発行する障害者控除対象者認定書により控除を受けることができます。

- ▶**対 象** 次のいずれかに該当する方
 - ・65歳以上で、身体障害者および知的障害者などに準じる状態の方
 - ・6カ月以上寝たきりで、食事や排せつなどの日常生活に支障のある方
- ▶**問い合わせ** 高齢者福祉課介護認定担当(内線269)または福祉課障害福祉担当(内線265)

第25回企画展

兜～武将のシンボル～

忍藩主松平家ゆかりの具足や、さまざまな意匠を凝らした「変わりかぶと」などを展示します。武将たちが合戦にかける思いを込めた、かぶとの造形美や技術をご覧ください。



かもんちらしおきてぬぐいなりかぶと
家紋散置手拭形兜
(忍東照宮所有)

- ▶開催期間 10月8日(土)～11月23日(水)
- ▶休館日 月曜日(ただし10月10日(月)を除く)および10月11日(火)、11月4日(金)
- ▶場所 郷土博物館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶入館料 大人200円、大学・高校生100円、小・中学生50円(団体料金大人160円、大学・高校生80円、小・中学生40円)
※団体は20人以上
- ▶その他 11月13日(日)は忍城時代まつりにより入館料が無料となります。

火縄銃演武

日時 11月13日(日) 【1回目】午前11時30分
【2回目】午後1時30分
場所 忍城址

講演会「当世具足について」

日時 11月19日(土) 午後2時
場所 郷土博物館講座室
講師 近藤好和さん(国立歴史民俗博物館客員教授)
定員 80人
申し込み 電話で同館

▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

第55回「浮き城のまち行田」駅伝 競走大会 参加チームを募集します

▼日時 11月27日(日)午前8時受け付け
午前8時30分開会

▼場所 総合公園自由広場および周回コース

▼種目・参加資格

【3090mコース(1人3090m
で5区間継走)】

○一般男子の部：16歳以上(高校生を除く)の方

○高校男子・女子の部：高校に在学中の方

○中学男子・女子の部：中学校に在学中の方

【1500mコース(1人1500mで5区間継走)】※ただし小学生の部の第1区は1200m

○地区体協の部：各地区体育協会ならびに該当地域に在住の方(学生・生徒は除く)

○一般男子・女子の部：16歳以上(高校生を除く)の方

○小学生男子・女子の部：市内に在学または市内スポーツ団体に所属している小学4年生以上の児童

▼参加規定 1チーム正選手5人(補欠は2人までエントリー可)

▼参加費 1チーム1千円(保険料など)

▼申し込み 10月3日(月)～28日(金)の午前9時～午後8時に参加費を添えてグリ

インアリーナ窓口※10月11日(火)・24日(月)は午後4時まで

▼問い合わせ スポーツ振興課振興担当 ☎556-8336

行田市人権教育講座 人権啓発映画「折り梅」上映会

▼日時 10月27日(木)午後2時開演

▼場所 「みらい」文化ホール

▼内容 夫婦と子ども2人の家族に、祖母が同居。5人で暮らしはじめるが、まもなく祖母が認知症を患ってしまう。この困難を家族のきずなで乗り越えるストーリー。

▼入場料 無料

▼問い合わせ 人権教育推進協議会(ひとづくり支援課内) ☎556-8319

第26回浮き城のまち行田 少年の主張大会

▼日時 11月12日(土)午後1時15分～4時30分

▼場所 「みらい」文化ホール

▼内容 市内の小・中学生による、将来の夢や日ごろ感じていること、社会に対して訴えたいことなどの発表。

▼入場料 無料

▼その他 手話通訳あり

▼問い合わせ ひとづくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

第63回行田市文化祭

《展示部門》

日 時	場 所	参加団体・内容
11月4日(金)～6日(日) 午前9時～午後5時 ※6日は午後4時まで	グリーンアリーナ	行田市工芸協会カリタスS41、行田美術会、行田市書道人連盟、行田光友写真会、行田フラワーデザイン協会、行田美幸会、行田絵手紙あおい会、革工芸雅秀会、
	コミュニティセンターみずしろ	行田山草会、行田短歌連盟、行田市華道会
10月29日(土)～11月6日(日)	郷土博物館	第37回行田市菊花展(行田市菊花連絡協議会)
11月4日(金)～6日(日) 午前9時～午後5時 ※4日は午後1時30分から ※6日は午後3時まで	埼玉公民館	さきたま盆栽会

《大会・発表会》

催し名	日 時	場 所
将棋大会	11月3日(木) 午前9時～午後5時	コミュニティセンターみずしろ
茶席 ※入場券 前売り 1,000円	11月5日(土) 午前10時～午後3時	
囲碁大会	11月6日(日) 午前9時～午後5時	
短歌大会	11月10日(木) 午後1時30分～5時	
俳句展	11月19日(土)～21日(月) 午前9時～午後5時 ※21日は午後4時まで	みらい
詩吟・吟舞発表会	11月23日(水) 午前10時～午後4時	

- ▶主催 行田市文化団体連合会、行田市、行田市教育委員会、(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

- 第22回浮き城のまち行田 ごとまつり
- ▼日時 10月23日(日)午前9時30分～午後2時
- ▼場所 水城公園市民広場(雨天の場合はコミュニティセンターみずしろ)
- ▼内容 クラフトづくりなど楽しいイベントが盛りだくさん。
- ▼主催 青少年育成行田市民会議
- ▼主管 浮き城のまち行田ごとまつり実行委員会
- ▼後援 行田市教育委員会
- ▼問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

平成24年行田市新成人を祝う会

- ▼日時 平成24年1月8日(日)午後1時受付け 午後1時30分開会
- ▼場所 産業文化会館ホール
- 平成24年行田市新成人を祝う会実行委員を募集します
- 毎年、新成人を祝う会実行委員会が中心となり、新成人を祝う会の企画・運営を行っています。
- ▼実行委員会回数 3～5回 ※第1回 実行委員会は10月21日(金)を予定
- ▼時間 午後7時～9時
- ▼場所 産業文化会館2A会議室
- ▼対象 平成3年4月2日～平成4年4月1日

月1日生まれの方

▼募集人数 10人程度

▼申し込み・問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

第12回ふれあいウォーキング

- ▼日時 11月20日(日)午前8時30分～正午
- ※荒天中止
- ▼集合場所 さきたま古墳公園駐車場
- ▼コース 《忍城戦記浮き城9kmコース》
- さきたま古墳公園駐車場→丸墓山古墳→稻荷山古墳→前玉神社→奥の山古墳→さきたま緑道→石田堤史跡公園→同緑道→同公園駐車場

▼対象 小学生以上の方※小学生は保護者または成人同伴のこと

▼参加費 100円(保険料など)

▼主催 行田市体育指導委員協議会

▼申し込み 10月4日(火)～11月4日(金)の午前9時～午後5時に直接スポーツ振興課または中央公民館、各地域公民館、グリーンアリーナ

▼問い合わせ 同課振興担当 ☎556-8336

足袋蔵めぐり2011

▼日時 10月20日(木)午前9時30分～午後4時※午前のみ、または午後1時から

の参加も可

▼集合場所 足袋蔵まちづくりミュージアム

▼見学場所 【午前】足袋とくらしの博物館、武蔵野銀行行田支店ほか【午後】忠次郎蔵、牧禎舎(藍染体験)、足袋蔵ギャラリー(門ほか)

▼定員 30人(先着順)

▼参加費 1千500円(昼食、藍染体験料、入館料、保険料) ※午前のみ300円、午後のみ600円

▼主催 行田市教育委員会、NPO法人 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク

▼申し込み・問い合わせ 10月18日(火)午後5時までに電話で文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581

男女共同参画講演会 ぎょうだ男女共同参画フォーラム2011

夫・ツレさんのうつ病との闘病生活を描いたコミックエッセイ「ツレがうつになりました」の原作者、細川^{てんてん} 紹々さん（作家・漫画家、行田市出身）と望月昭（ツレ）さんをお迎えします。今月には映画も公開される、旬なお二人のほんわかでハッピーな話をぜひ聞きに来てください。

- ▶日時 11月19日(土) 午後1時30分開演
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 細川紹々さん・望月昭さん夫妻によるトークショー。司会は(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のお笑いコンビ「フラッパー☆」です。
- ▶入場料 無料（要申し込み）
- ▶定員 500人（先着順）
- ▶申込方法

(1)10月1日(土)～11月18日(金)

①氏名(ふりがな)、住所、電話番号、参加人数、細川紹々さん・望月昭さんへの質問を明記のうえ、市ホームページ掲載の電子申請、FAX、往復はがき、Eメールのいずれかの方法で、VIVAぎょうだ「フォーラム」係まで申し込みください。

【郵送】〒361-0032 行田市佐間3-23-6

VIVAぎょうだ「フォーラム」係

【FAX】556-9310

【Eメール】viva@city.gyoda.lg.jp

※申込用紙の印刷も市ホームページ掲載の電子申請からできます。

② VIVAぎょうだ、生活課で直接申し込みできます。
(2)10月1日(土)～21日(金)

各地域公民館および南河原支所で直接申し込みできます。

▶その他 当日は「みらい」駐車場において、NPO法人が中心となり、農作物やお菓子の販売をします。

また、手話通訳・ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)を行います。ひととき保育を希望される方は10月28日(金)までに申し込みください(当日申し込み不可)。

▶問い合わせ
VIVAぎょうだ
☎556-9301



第37回行田市菊花展

- ▼展示期間 10月29日(土)～11月6日(日)
- ▼場所 郷土博物館
- ▼展示菊花 厚物、管物、福助、ダルマ、盆栽、懸崖など
- ▼主催 行田市菊花連絡協議会
- ▼問い合わせ 商工観光課観光担当(内線3002)

男の料理教室

〜簡単レシピで本格的な味を〜

初心者の方でも簡単にできる、本格的なそば打ちをしてみませんか。

- ▼日時 10月29日(土)午前9時30分～正午
 - ▼場所 VIVAぎょうだ調理室
 - ▼対象 市内在住、在勤の男性
 - ▼定員 20人(先着順)
 - ▼参加費 800円
 - ▼持ち物 三角巾、エプロン、上履き
 - ▼講師 長谷川好宏さん
 - ▼申し込み・問い合わせ 10月4日(火)～18日(火)に直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301
- ※保育(2歳以上の未就学児)の申し込みは10月12日(火)まで

下水管の点検・清掃などの悪質な勧誘にご注意を

「市役所の紹介で下水管の点検に来ました」「市役所から下水道の清掃に来ました」「無償で点検します」などと言っ

て、下水管の点検、修理、清掃などを強引に迫るといった事例が、本市や近隣市に寄せられています。

本市では、家庭の下水管の点検や清掃などのために訪問したり、業者に委託したりすることはありませんので、ご注意ください。

▼対策

- ・点検や清掃などを希望しない場合は、はっきりと断る。
- ・訪問された時は、身分証明書の提示を求める。
- ・その場ですぐに契約をしない。

「変だな」、「おかしいな」と感じたら、業者名・担当者名・連絡先を控え、下水道課まで問い合わせください。

▼問い合わせ 同課普及促進担当 ☎564-0303 (前合111、水道庁舎内)

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第2期納期限 10月27日(木)

支払いに便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▼問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303 (前合111、水道庁舎内)

10月1日より二輪車のリサイクル 料金が無償化されます

公益財団法人自動車リサイクル促進センターでは、国内で販売した二輪車が使用済みになった際、国内二輪車メーカー4社および輸入事業者12社が、引き取りから処理・再資源化まで適正に処理する「二輪車リサイクルシステム」を自主取り組みとして運営しています。

オートバイを廃棄する際には、リサイクル料金の負担が必要となっていました。10月1日より、メーカーなどが国内で販売した車両を、リサイクルマークの有無に関わらず廃棄時に無料で引き取ります。本システムの詳細や廃棄二輪車取扱店・指定引取窓口については、二輪車リサイクルコールセンターまで問い合わせください。

▶問い合わせ

同コールセンター
☎03-3598-8075



10月20日～12月31日は 不法投棄等防止強化期間です

県では、不法投棄を撲滅するため、不法投棄等防止強化期間を設定しました。民間・事業者・市町村などと連携して、不法投棄等防止の取り組みを集中的に実施します。

▶期間 10月20日(木)～12月31日(土)

▶内容 産業廃棄物運搬車両路上調査、不法投棄監視パトロール、産業廃棄物スカイパトロール、家屋解体現場への立ち入り指導

【産業廃棄物不法投棄110番】

不法投棄を発見したら、すぐに通報してください。
24時間フリーダイヤル☎0120-530-384

▶問い合わせ 埼玉県環境部産業廃棄物指導課監視・指導担当☎048-830-3136【FAX】048-830-4774【Eメール】a3120@pref.saitama.lg.jp

10月から浄化槽の新定期水質 検査制度がスタートします

浄化槽を使用している方は、「保守点検」、「清掃」とは別に、年1回の「定期水質検査」の受検が法律により義務付けられています。10月からの定期水質検査では、浄化槽の正確な機能診断のため、検査項目に放流水のBOD(水質の汚濁を表す指数)が追加されます(単独処理浄化槽は除きます)。

また、家庭用の10人槽以下の浄化槽については、県知事が指定した検査機関と提携した保守点検業者が、採水などの定期水質検査の補助業務を行えるようになりました。

まだ検査を受けていない方は、契約している保守点検業者・清掃業者か知事指定検査機関に連絡して、検査の手続きを行ってください。なお、定期水質検査の手数料(10人槽以下5,000円)は変わりません。

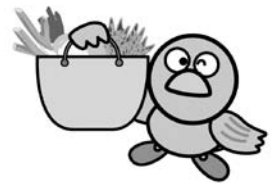
▶問い合わせ 知事指定検査機関(社)埼玉県浄化槽協会浄化槽水質検査部(熊谷市新堀915-10)☎533-4700

ごみの減量化にご協力をお願いします

10月は、3R(リデュース(ごみの発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用))推進月間です。

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどでもらうレジ袋の重さは約5～7グラム。もし1年間もらうのをやめたら、約300枚分、1人で約1.5～2キログラムのごみを削減できます。また、アルミ缶をリサイクルすると、新しい材料から作るより約97%のエネルギーを節約することができます。

お気に入りのマイバッグを持って、ごみになるレジ袋を減らしたり、マイボトルの利用で使い捨て容器を減らしたりするなど、地球にやさしいライフスタイルを楽しんでみませんか。



▶問い合わせ

環境課環境業務担当
☎556-9530

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料で登録期間は3カ月です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎さしあげます

- ▽テーブル(低)
- ▽ソファベッド
- ▽電子オルガン
- ▽ガスコンロ(プロパン用)
- ▽いす(マージャン用4脚)
- ▽ポータブルトイレ
- ▽駐車ステップ
- ▽座いす(大)
- ▽コンバクトウォーカー
- ▽ベビーベッド
- ▽自転車用チャイルドシート(前・後用)
- ▽セミダブルベッド
- ▽マットレス(三つ折り)
- ▽鏡台(洋)
- ▽整理たんす
- ▽五月人形

◎ゆずってください

- ▽自転車(大人・折りたたみ・小型)
- ▽テレビ(地デジ・液晶)
- ▽カメラ(デジタル一眼レフ・デジタル)
- ▽家庭用耕運機
- ▽車いす
- ▽扇風機
- ▽クローボックス
- ▽電気グリル鍋
- ▽DVDレコーダー
- ▽スリング
- ▽ベビーカー(A・B型)
- ▽ベビーゲート
- ▽食卓いす(乳幼児用)
- ▽掃除機
- ▽家庭用製めん機
- ▽ビデオカメラ(デジタル)
- ▽首もみマッサージ器
- ▽パソコン(DVDプレーヤー内蔵)
- ▽洗張り板
- ▽エアコン
- ▽コーヒーマーカー
- ▽石油ファンヒーター
- ▽プリンター
- ▽座いす(小)
- ▽洗濯機
- ▽石油ストーブ
- ▽将棋セット
- ▽たんす(桐)
- ▽ミシン(家庭用)
- ▽テーブル(キャスター付)

▼問い合わせ

環境課環境業務担当☎556-9530【FAX】553-0792

市内施設めぐり

市内にある施設をめぐり、行田の魅力を再発見してみませんか。ぜひ、ご参加ください。

▼日時 11月10日(休)午前9時30分～午後3時30分

▼見学場所 ものづくり大学、小針クリンセンター、古代蓮会館(田んぼアート)、県立総合教育センター、総合福祉会館「やすらぎの里」

▼対象 市内在住の方

▼定員 20人(先着順)

▼参加費 無料 ※ただし昼食は各自で用意のこと

▼その他 古代蓮会館で昼食を予定しています。※売店やうどん店の利用可

▼申し込み・問い合わせ 10月31日(月)までに電話で広報広聴課広報広聴担当(内線318)

市民みんなの手で作る！行田市観光ガイドマップに載せる情報や広告を募集します

市民一人ひとりが笑顔で行田の魅力を伝えられるよう、行田の意外な観光名所や食事処など、地元目線から奥深く行田を紹介する「行田市観光ガイドマップ」を作成します。

そこで、あなたが持ちのとっておきの行田情報を教えてください。ガイドマップに広告(有料)を掲載していただける事業者や商店なども募集します。

この事業は、NPO法人行田観光物産会、ものづくり大学、行田市などが協働で行う「観光立市・行田T.A.B.I.X 3事業」で実施します。

▼申し込み・問い合わせ 10月31日(月)までに、NPO法人行田観光物産会代表 戸塚 ☎090-4602-9631

行田地区労働学院 受講生募集

▶ 期日・テーマ・講師

期日	テーマ	講師
10月17日(月)	就業規則と労働契約	松岡二郎さん(明治大学法学部講師)
10月26日(水)	ストレスと心の健康	菊地章彦さん(㈱ヒューマンリエゾン代表取締役)

▶ 時間 午後6時30分～8時30分

▶ 場所 商工センター401研修室

▶ 対象 勤労者、使用者など

▶ 定員 各40人

▶ 受講料 無料

▶ 申し込み・問い合わせ 商工観光課商工担当(内線383)



北彩夕のん情報

てがけませんか？とないまち。

羽生市

第2回ゆるキャラ®さみっとin羽生

▶ 日時 11月26日(土)・27日(日)午前10時～午後3時

▶ 場所 羽生水郷公園(羽生市三田ヶ谷751-1)、キャッセ羽生(羽生市三田ヶ谷1725)

▶ 内容 「まちおこし」に積極的に取り組んでいる東日本のご当地キャラクター約170体の着ぐるみが一堂に集まります。キャラクターと触れ合えるほか、ご当地グルメや物産なども楽しめます。

▶ 問い合わせ ゆるキャラ®さみっとin羽生実行委員会事務局(羽生市商工観光課内) ☎560-3111

加須市

まちなか商店街フェスティバル

▶ 期日 10月29日(土)

▶ 場所 加須市中心市街地商店街(東武伊勢崎線加須駅周辺)

▶ 内容 巨大カブトムシ型ロボットの展示、ライブ&パフォーマンスなど

▶ 問い合わせ 加須市商業観光課 ☎0480-62-1111 または加須市商工会 ☎0480-61-0842

北川辺ふるさと秋まつり

▶ 期日 10月30日(日)

▶ 場所 【産業祭】北川辺総合支所東側駐車場(加須市麦倉1481-1)【健康福祉まつり】北川辺保健センター、国民健康保険北川辺診療所(加須市柳生66-1)、北川辺介護サービスセンター(加須市柳生50-1)

▶ 内容 【産業祭】模擬店、農産物直売コーナーなど【健康福祉まつり】模擬店、健康測定、健康相談など

▶ 問い合わせ 産業祭については同支所環境経済課 ☎0280-61-1205、健康福祉まつりについては同保健センター ☎0280-62-3322

騎西銀杏祭2011

▶ 期日 11月6日(日)

▶ 場所 騎西総合公園(加須市外川335)

▶ 内容 青空びっくり市、熱気球体験、ふれあい動物園など

▶ 問い合わせ 騎西総合支所環境経済課 ☎0480-73-1111

童謡のふる里おとね市民まつり

▶ 期日 11月13日(日)

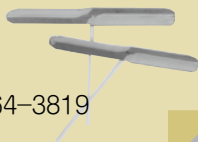
▶ 場所 大利根運動公園(加須市北下新井684-1)

▶ 内容 模擬店、親子遊びコーナー、農産物直売コーナーなど

▶ 問い合わせ 大利根総合支所環境経済課 ☎0480-72-1319

おもしろものづくり教室

- ▶日時 10月29日(土)・30日(日) 午前9時30分～午後3時
- ▶場所 ものづくり大学
- ▶内容 竹とんぼ、ガリガリとんぼを作って遊ぶ
- ▶対象 小学生以上の方
- ▶参加費 無料
- ▶問い合わせ 同大学 ☎564-3819



ものづくり大学へ Let's Go

第11回ものづくり大学学園祭「碧蓮祭」^{へきれん}

- ▶日時 10月29日(土)・30日(日) 午前10時～午後5時
- ▶場所 ものづくり大学
- ▶内容 特設ステージ子どもイベント、バンド演奏、フォーミュラカー・ロボコン出場作品展示、ものづくり教室、模擬店など
- ▶主催 第11回ものづくり大学碧蓮祭実行委員会
- ▶問い合わせ 同実行委員会 ☎080-4059-6408

マンガカーレース体験教室

- ▶日時 10月29日(土)・30日(日) 午前9時30分
- ▶場所 ものづくり大学
- ▶対象 市内の小学生
- ▶参加費 無料
- ▶その他 10月22日(土)・23日(日)に工作教室を開催
- ▶問い合わせ 学校教育課学校教育改革担当 ☎556-8316

人づくり・ものづくりフェア埼玉2011

- ▶日時 10月29日(土)・30日(日) 午前10時～午後4時
- ▶場所 ものづくり大学
- ▶内容 職人技の披露、ものづくり体験教室、名工会の作品展示即売、農産物や地元特産品の即売、スタンプラリーなど
- ▶主催 人づくり・ものづくりフェア埼玉2011運営委員会
- ▶その他 同大学学園祭「碧蓮祭」と同時開催
- ▶問い合わせ 県産業人材育成課 ☎048-830-4602

ものづくり大学10周年記念 市民特別公開講座

- ▶日時 10月30日(日) 午後2時40分開演
- ▶場所 ものづくり大学体育館
- ▶内容 【講演】「日本のものづくり」講師：張富士夫さん（トヨタ自動車株式会社代表取締役会長）
- ▶定員 200人（先着順）
- ▶入場料 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 同大学 ☎564-3819

埼玉北部地域技術交流会

- ▶日時 11月9日(水) 午前10時～午後4時30分
- ▶場所 ものづくり大学体育館
- ▶内容 【展示】県北企業の技術や大学の研究成果についての展示 【講演】「低エネルギー社会におけるものづくり～今後エネルギーは、そして産業は～」講師：神本武征さん（ものづくり大学学長）【学内ツアー】同大学内の見学
- ▶問い合わせ 埼玉県産業技術総合センター北部研究所生活関連担当または交流担当 ☎521-0614

折り紙建築教室

- ▶日時 10月29日(土)・30日(日) 午前9時30分
- ▶場所 ものづくり大学建設棟2階B2120
- ▶対象 市内の小中学校高学年以上
- ▶参加費 無料
- ▶問い合わせ 同大学 ☎564-3819

保 健 案 内

保健センター
 長野 2-3-17
 TEL : 553-0053
 FAX : 555-2551

子どもの健康

乳幼児健診

名 称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯
 科健診、3歳児健診
そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診して
 いない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

①**受付日時** 10月26日(水)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年7月1日～15日生まれのお子
 さん
 ②**受付日時** 11月10日(木)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年7月16日～31日生まれのお子
 さん
 ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ
 月未満)は、この機会に受けてください。

ポリオ予防接種

受付日時 10月27日(木)・31日(月)午後1時30分～
 2時20分
対 象 平成23年1月・2月・3月生まれのお子さん
 対象児以外でまだ受けていないお子さん
 (7歳6カ月未満)は、この機会に受けてく
 ださい。なお、ワクチンの準備などがあ
 りますので、事前にご連絡ください。

乳幼児相談 (要申し込み)

受付日時 11月8日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

受付日時 11月8日(火)午前10時15分～10時30分
対 象 平成23年5月15日～6月14日生まれのお
 子さんがいる方

※いずれも場所は保健センター



休日急患診療



期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
10月16日(日)	壮幸会行田総合病院	11月 3日(木)	壮幸会行田総合病院
10月23日(日)	壮幸会行田総合病院	11月 6日(日)	壮幸会行田総合病院
10月30日(日)	行田中央総合病院	11月13日(日)	行田中央総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い
 合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓
 口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

おとなの健康

こころの相談 (要申し込み)

日 時 11月29日(火)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 保健センター
対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが
 乱れている、自分の性格や人間関係に悩ん
 でいる、飲酒量が多くやめられないなど、
 こころに悩みのある方。
そ の 他 随時、電話での相談もお受けします。

元気アップ教室 ～免疫メキメキ☆大作戦～

期 日	内 容	講 師	場 所
11月9日 (水)	講話「お薬いらず医者いらず ココロとカラ ダの免疫カアップ大作戦」 ・演習「免疫カアップ体操」 ・健康度チェック 身体計測、肥満度、血圧チェック	・行田中央 総合病院 医師 ・理学療法士 ・保健師	保健 センター
11月16日 (水)	健康の秘訣を知ろう：こころ編 ・気分転換の方法を学ぼう ・休養のとり方 ・演習「笑いと健康の話」 「笑って免疫カアップ!リラックス笑いヨガ☆」	・保健師 ・笑いヨガ トレーナー	
11月25日 (金)	健康の秘訣を知ろう：からだ編 ・講話「食べて免疫カアップ!」 ・調理実習「免疫カアップ!簡単おやつ☆」	栄養士	VIVA ぎょうだ

※3日で1コースです。できるだけ3日間参加してください。

健康であるためには、「ココロ」と「カラ
 ダ」の免疫力をアップさせることが大切で
 す。健康について、皆さんで考え、楽しく
 体感してみませんか。
 友達を誘って、気軽にご参加ください。

時 間 午後1時30分～4時
対 象 市内在住の方
定 員 25人(先着順)
参 加 費 200円(材料費) ※3日目に集金
 します。
持 ち 物 健康手帳、筆記用具
そ の 他 1・2日目は運動ができる服装と
 飲み物をお持ちください。また、
 3日目はエプロン・三角巾・ス
 リッパをご用意ください。
申し込み 11月4日(金)までに直接または
 電話で保健センター

保 健 案 内



高齢者のインフルエンザ予防接種

接種期間 10月20日(木)～12月25日(日)
対 象 次のいずれかに該当し、接種を希望する方
 ※インフルエンザの予防接種は義務ではありません

- ①接種日現在65歳以上の方
- ②接種日現在60歳以上64歳以下の方のうち、心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方

接種方法 指定医療機関での個別接種(年度内1回)
費用 1,000円(生活保護受給者の方は免除になります)
持ち物 ・予診票

・保険証または生活保護受給者証 ※対象②に該当する方は身体障害者手帳も必要。

申し込み注意 指定医療機関へ直接申し込みください。
 ・予診票は各指定医療機関(市内)にあります。
 ・市外の医療機関で接種希望の方は、事前に保健センターへ連絡してください。
 ・指定医療機関や障害の程度など、不明な点は保健センターに問い合わせてください。

※平成21年に発生した新型インフルエンザ(A/H1N1)については平成23年3月に季節性インフルエンザという扱いになり、新型インフルエンザワクチン接種助成事業は終了となりました。

市内実施医療機関 【行田市医師会加入医療機関】

赤井胃腸科 ☎553-2233	荒木医院 ☎559-3102	池畑クリニック ☎556-2295
石井クリニック ☎555-3519	行田協立診療所 ☎556-4581	おくだいら内科クリニック ☎556-7877
加藤内科医院 ☎556-3253	川島胃腸科 ☎553-0001	河本耳鼻咽喉科 ☎555-2626
木村外科胃腸科医院 ☎556-0653	行田岡田医院 ☎557-2311	行田外科医院 ☎556-6125
壮幸会行田総合病院 ☎552-1111	行田中央総合病院 ☎553-2000	栗原医院 ☎556-2272
こばやし小児科・内科 ☎554-9011	小林内科医院 ☎552-0362	さかつめ内科医院 ☎553-5202
島田クリニック ☎556-3980	高梨医院 ☎553-3039	田代医院 ☎553-2351
根本医院 ☎555-1261	野口産婦人科 ☎556-4292	ハビネス診療所 ☎559-0082
古田整形外科医院 ☎553-5221	松原医院 ☎553-6700	南川げんきクリニック ☎554-8835
村越メディカルクリニック ☎556-2549	やまかわ内科クリニック ☎564-1488	吉田記念 山本クリニック ☎558-3507

【その他の医療機関】

行田ふれあいクリニック ☎555-1155	さきたまクリニック ☎564-6620
--------------------------	------------------------

東日本大震災復興支援「がんばろう日本！」 行田市ふれあい福祉健康まつり

▼日時 10月22日(土)午前9時30分～午後2時30分 ※雨天の場合は23日(日)

▼場所 市民プール脇広場

▼内容 アトラクション、バザー、飲食コーナー、健康相談、ペット相談など

▼主催 行田市ふれあい福祉健康まつり実行委員会

▼共催 行田市社会福祉協議会

▼問い合わせ 同協議会 ☎557-5400

総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復 訓練室とプールはお休みとなります

行田市ふれあい福祉健康まつりの開催に伴い、10月22日(土)は総合福祉会館「やすらぎの里」の機能回復訓練室とプールを臨時休業とさせていただきます。ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

なお、それ以外の部屋は通常どおり利用できます。

▼問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

手話体験講座

▼日時 11月1日～平成24年1月17日の毎週火曜日(12月27日、平成24年1月3日を除く)午後1時30分～3時(全10回)

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」ボランティア団体支援室

▼対象 初めて手話を習う方

▼定員 25人(先着順)

▼参加費 無料

▼申し込み・問い合わせ 10月11日(火)から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

三世交代流うどん打ち会

▼日時 11月19日(土)午前9時30分～午後1時

▼場所 佐間公民館

▼対象 市内在住の60歳以上の方、幼児または小学生とその保護者

※祖父母と孫の組み合わせでも可

▼定員 30人

▼参加費 大人300円、小人100円(保険料含む)

▼持ち物 エプロン、三角巾

▼申し込み・問い合わせ 10月24日(月)から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

東日本大震災の義援金受付 期間を延長しました

東日本大震災の義援金の受け付けは9月30日までとしましたが、平成24年3月31日(土)まで延期しました。引き続き、ご支援をお願いします。

▼問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400または福祉課社会福祉担当(内線267)

ご利用ください 特設行政相談

10月17日(月)から23日(日)は行政相談週間です。

市では、総務大臣から委嘱された行政相談委員による特設行政相談所を開設し、国や県、市の仕事などについて「分からない」「説明に納得できない」などの苦情や要望を受け付けています。

- ▶日時 10月17日(月)午前10時～午後3時
- ▶場所 市役所305会議室
- ▶内容 福祉、介護保険、道路、医療保険、年金などの行政相談
- ▶費用 無料

毎月行政相談を行っていますので、ぜひご利用ください。

- ▶相談日時 毎月第1・3月曜日の午後1時30分～3時30分
- ▶場所 産業文化会館2階会議室
- ▶相談員 大沼榮藏さん、西山カツ枝さん、黒田和男さん

- ▶問い合わせ
生活課市民生活担当
(内線252)



各種相談 (10月15日～11月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	10月25日(火) ※次回11月22日(火)の予約は11月1日(火)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	11月7日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	10月16日(日)、11月4日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	10月17日(月)・18日(火)・20日(木)・21日(金)・24日(月)・25日(火)・27日(木)・28日(金)・31日(月)・11月1日(火)・4日(金)・7日(月)・8日(火)・10日(木)・11日(金)・14日(月)・15日(火)	午前9時30分～午後3時30分	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	市役所	11月9日(水) ※予約制	午後1時～4時50分 (受け付けは午後1時～4時)	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	10月20日(休)・22日(土)、11月3日(休)・12日(土) ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	
内職	市役所	10月18日(火)・21日(金)・25日(火)・28日(金)、 11月1日(火)・4日(金)・8日(火)・11日(金)・15日(火)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	太井公民館	11月9日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	10月18日(火)、11月15日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	11月6日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	10月18日(火)・25日(火) 11月1日(火)・8日(火)・15日(火)	午後5時15分～7時	

住宅・建築の無料相談を行います

安心・安全で快適なまちづくりの実現に向けて、埼玉県、県内各市町村および(社)埼玉建築士会が協力して、「ルールを守って明るく住マイル違反建築なくそう運動」を10月11日(火)から20日(木)まで行います。

この運動の一環として、「住宅・建築に関する無料相談会」を実施します。

- ▶日時 10月13日(木)午後2時～4時
- ▶場所 羽生市民プラザ2階大会議室(羽生市中央3-7-5)
- ▶内容 建築士による無料建築相談および無料簡易耐震診断や「太陽光発電」「東日本大震災被災地の報告」についての講演
- ▶参加費 無料
- ▶その他 申し込み不要
- ▶問い合わせ 開発指導課建築指導担当 ☎550-1551

多重債務者相談強化キャンペーン2011 無料相談会

- ▶日時 10月26日(水) 午前10時～午後4時
- ▶場所 産業文化会館第2会議室
- ▶内容 弁護士や司法書士による面接相談
- ▶対象 多重債務でお困りの方
- ▶定員 16人(先着順)
- ▶主催 埼玉県、埼玉弁護士会、埼玉司法書士会、埼玉県多重債務対策協議会
- ▶申し込み 10月3日(月)～14日(金)(土・日曜日、祝日を除く) 午前10時～午後4時に予約専用電話 ☎048-839-7534 (予約期間のみ)
- ▶問い合わせ 生活課市民生活担当(内線252)

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) 休館日
 TEL 556-4227 10月3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)・
 FAX 555-3770 11月1日(火)・7日(月)・14日(月)
 ※休館中の図書はブックポストをご利用ください

秋の読書週間

10月27日(木)から11月9日(水)は秋の読書週間です。図書館では多くの方からの要望に応えられるよう約26万冊の本を取りそろえています。また、体に障害のある方へのサービスとして対面朗読(要予約)や録音図書、点字図書の貸し出しも行っていますので、ぜひご利用ください。

子ども読書活動推進のための 読み聞かせボランティア養成講座の見学会

- ▶日時 第1回 10月14日(金)
第2回 10月21日(金)
第3回 10月28日(金)
3日間とも午後2時～3時30分
- ▶場所 中央公民館学習室(「みらい」内)
- ▶内容 絵本の読み聞かせについて、ステップアップするための勉強会を見学する
- ▶講師 又野亜希子さん(元保育士・幼稚園教諭)
※絵本「ちいさなおばけちゃんとくるまいのななちゃん」作者
- ▶対象 「読み聞かせボランティア」に興味のある方
- ▶参加費 無料
- ▶その他 連続参加はもちろん、好きな日だけでも参加できます。

おはなし会

- ▶日時 10月19日(水)午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶日時 10月22日(土)午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン
- ▶日時 11月5日(土)午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 11月12日(土)午後2時
- ▶内容 絵本など

- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 11月11日(金)午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶主催 おしゃべりインコの会

「秋の読書週間」特別映画会

- ▶日時 11月4日(金)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 おくりびと(131分)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

定例子ども映画会

- ▶日時 11月19日(土)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 プレーメンの音楽隊(23分)
6人のごうけつ(23分)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

ブックスタート

- 4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。
- ▶日時 11月1日(火)午後1時受付開始
 - ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

太田西小	桜ヶ丘小	太田東小	荒木小	南河原小	埼玉小	須加小	北河原小	北小	泉小
10月18日(火)	10月20日(木)	10月21日(金)	10月26日(水)	10月28日(金)	11月2日(水)	11月4日(金)	11月8日(火)	11月9日(水)	11月10日(木)

※変更となる場合があります

金子兜太先生が選ぶ 秩父鉄道の俳句を募集します

▼募集作品 秩父鉄道や沿線風景などを題材とした俳句

▼応募規定

- ① 規定の用紙(秩父鉄道の各駅に設置)を使用してください。
- ② 規定の用紙1枚につき3句までとし、一人3枚まで応募できます。
- ③ 応募作品は未発表のものに限りません。
- ④ 規定の用紙には、必要事項を漏れなく記載してください。

▼締め切り 12月7日(水)必着

▼応募方法 秩父鉄道各駅へ持参するか、秩父鉄道整備促進協議会事務局あてに郵送してください(〒360-1860 熊谷市宮町2-47-1)。
 なお、郵送料は応募者の負担とします。

▼入賞選考・発表など

- ① 特選3句、入選10句、佳作30句とし、それぞれ賞品を贈呈します。
- ② 入賞発表は平成24年3月ごろ、本人へ通知します。

▼その他 応募作品の著作権は、同協議会に帰属します。入賞句は、秩父鉄道各駅に掲示する予定です。

▼問い合わせ 同協議会事務局 ☎524-1111(内線215)

Gyoda City Photo Studio 写真館

13万7,000人が B級ご当地グルメに舌鼓

B級ご当地グルメの関東地区ナンバーワンを決定する祭典「関東B-1グランプリin行田」が、9月10日・11日の2日間、市民プール脇広場および水城公園市民広場で開催されました。

ゼリーフライをはじめとする17グルメが出展したこの大会には、真夏のような暑さにもかかわらず計13万7,000人の方が来場。安くて、うまくて、地元の人に愛されている自慢のグルメに舌鼓を打っていました。グルメ販売所では、グルメを通して「わがまち」の魅力を知ってもらおうと、看板を設置したり、おそろいの衣装で料理を提供したりするなど趣向を凝らしたPRをしていました。

また、「東日本大震災復興支援大会」と位置づけたこの大会は、被災地から3団体が参加。「石巻茶色い焼そばアカデミー」前に設置されたテーブルには、被災地にエールを送る横断幕が置かれ、グルメを購入した方は思い思いの言葉を書き込み、一日も早い復興を願っていました。

閉会式では、「関東B-1グランプリ」初代王者が決定。見事、ゴールドグランプリに輝いたのは「甲府鳥もつ煮でみなさまの縁をとりもつ隊（山梨県甲府市）」の皆さん。関東ナンバーワンの栄光を手中に収め、贈呈された「金の箸」を高々と挙げ、心から喜んでいました。

中学・高校生を含め約1,600人のボランティアの協力や「行田おもてなし物産フェア」の開催など、「おもてなし」を合言葉にオール行田で臨んだ大会。来場者のみならず大会に関係したすべての人が大会の成功に満足していました。



笑顔でつながる森づくり

9月4日、総合公園弓道場南側周辺で、行田市森づくり環境再生実行委員会による「いのちを守る森づくり」第4回親子植樹祭が行われました。

この植樹活動は、森づくりを通して豊かな自然をはぐくみ、緑と触れ合うことで未来の行田を担う子供たちを育成するために行うもの。約350人の参加者は、横浜国立大学名誉教授の宮脇昭さんの指導を受け、シラカシやアラカシなど約1,500本の広葉樹を植えました。

また、今回は国際連合が定めた国際森林年を記念して、全国12カ所の植樹祭をつなぐいのちの森づくりリレー植樹も併せて行われました。仙台市から引き継がれた「植樹ごて」に、参加した子供たちは自分の名前を書き込み、そのこてを次の植樹地である福島県川内村へとバトンタッチしました。親子で植えた小さな苗木は、笑顔とともに未来の森へとつながることでしょう。



はつらつと 日ごろの訓練の成果を披露

9月4日、消防本部訓練場で第39回行田市消防団消防操法大会が開催されました。

消防操法とは、消火活動の基本であり、「安心・確実・迅速」な動作と機械器具操作を習得するために行われている訓練です。この大会に参加した20の消防団は、台風12号の影響による激しい雨や風にも臆することなく、はつらつと日ごろの訓練の成果を遺憾なく発揮していました。

親子で防災意識を高めよう

8月28日、南河原小学校で南河原地区青少年育成会防災訓練が行われました。

この訓練は、親子で防災意識を高めようと同育会が初めて開催したもので、AEDの操作説明や応急手当ての方法、水消火器での消火訓練、非常食のアルファ米を使ったカレーライス作りなどが行われました。

参加した親子は、講師の話に耳を傾け、真剣なまなざしで訓練を行うなど、いつ起こるか分からない災害に備えて、防災意識を高めていました。



いきいき 衍田人

俊足巧打の2番打者として 甲子園で活躍

田中 悠生さん (18歳・佐間)

第93回全国高等学校野球選手権埼玉大会で優勝し、夏の甲子園に出場した花咲徳栄高等学校。今月は、同校のレギュラー選手として活躍した田中悠生さんを紹介します。

小学1年生から野球を始め、中学時代は行田シニアで活躍した田中さん。「高校でも野球を続け、甲子園で活躍したい」という思いからさまざまな高校を見学する中で、花咲徳栄高校野球部の岩井監督から掛けられた「体が小さくても君を使いたい」というひとことで、身長164センチと小柄な田中さんは同校に進学することを決めました。

甲子園出場の夢を胸に抱き、意気揚々と野球部に入部しましたが、さっそく困難が。「慣れない寮生活に、想像以上に厳しい練習。練習についていくのがやっとでした」それでも50メートルを5秒8で駆け抜ける驚異的な足の速さと守備範囲の広さを武器に、1年生ながら外野手として、ベンチ入りメンバーに選ばれました。しかし、メンバー入りしてすぐに利き腕である右ひじ靭帯を部分断裂し、1年間ボールを



投げるのができなくなっていました。そんなつらい状況に陥っても「今の自分にできることをやる」と筋力トレーニングや夜遅くまでの打撃練習に励み、けがを克服後すぐに、2年生の春からレギュラーに抜かされました。

その年の夏の県大会でチームは決勝まで進出し、田中さんに早速甲子園へ出場するチャンスが訪れます。しかし、サヨナラ負けを喫し、あと一步のところまで甲子園の土を踏むことができず、悔しい思いをしたのでした。

3年生が引退し、自分たちがチームの中心となつて挑んだ秋の県大会。春のセンバツ出場につながる大事な大会でしたが、初戦で敗退してしまいました。「甲子園に行くチャンスはあと1回しかなくなっていました」と落ち込みましたが、何度モーターリングを重ねることで、チーム内に漂う悲愴感を払拭。生まれ変わったチームは春の県大会を制覇し、高校最後の夏の大会でも気負うことなく「絶対に甲子園に行くんだ」という強い気持ちで臨んだ結果、接戦を制し、見事埼玉の頂点に立ったのです。

甲子園では初戦敗退という結果に終わりましたが、田中さんは三塁打を含む3安打を放ち、あこがれの舞台でのひびとプレーすることができました。高校野球を引退した田中さんですが、「将来はプロ野球選手になって、家族や監督、コーチに恩返しをしたい」と、現在も練習に汗を流しています。胸に抱いた大きな夢に向かって努力する姿に、きつと野球の神様はにっこりほほ笑んでくれることでしょう。

私の作品

俳句

持田 岡本千寿子

蚊を打ちてB型の血を惜しみけり

荒木 増田 時枝

若き日を生き生き話す生身魂

須加 須加 照代

残暑なお一息つける利根の風

南河原 今村 文女

木屋の香りほのかな散歩道

城南 関口 操

コスモスのゆづり合ひつたはむれる

天満 青柳 欣吾

法師蝉合唱を背に作を切る

谷郷 富山 由喜

蝸に急かされている家路かな

矢場 鈴木かつの

すずやかな虫鳴き初めて思ふこと

向町 渡月 峯

みこし渡御拭いてやりたい胸の汗

荒木 藤田 栄之

間をとりにて恋し恋しと綴る虫

城西 西田吉之助

雨止んでこの世の限り鳴く蝉ぞ

城南 橋本千枝子

コーラスにふける授業や晩夏光

城西 八木橋近蔵

石仏に見守られおり萩の花

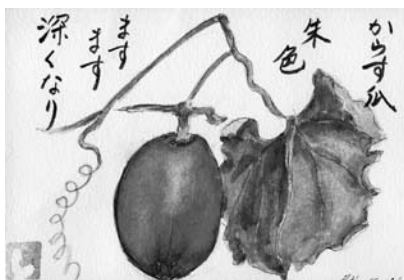
荒木 蛭間しげ子

真夏日の一の倉沢残雪見ゆ

下忍 阿部 義之

被災地のふるさと恋しや虫の聲

(木島 斗川 監修)



『からす瓜』(絵手紙)
二井 志津(矢場)

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へ応募ください。



田中 志英ちゃん（棚田町）
父・創土さん 母・久美子さん
平成22年10月7日生まれ
「強くたくましく育ってね」



山本 千愛ちゃん（長野）
父・直樹さん 母・光子さん
平成22年10月6日生まれ
「元気で笑顔溢れる千愛ガール♡」



佐々木 陸琥ちゃん（佐間）
父・宏和さん 母・裕美さん
平成22年10月5日生まれ
「優しくたくましい子に♡」

はじ め ま し て



針谷 音羽ちゃん（城西）
父・伸之さん 母・江梨子さん
平成22年10月28日生まれ
「音ちゃんほみんなの宝物♡」



山中 澪那ちゃん（真名板）
父・朋之さん 母・純子さん
平成22年10月4日生まれ
「誰からも愛される素敵な子に♡」

平成22年12月生まれの
お子さんを募集します

○10月31日(月)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、11月4日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

スマイル パドル体操クラブ

～パドルで広がる笑顔の輪～



しゃもじの
ような形をし
た健康補助具
（パドル）を
使い、音楽に
合わせて体を
ほぐし、スト
レッチやダン
ス、足つぼの
刺激やゲーム
など、幅広い

体操を行うパドル体操。今月は、そんなユニークな運動に、楽しみながら熱心に取り組んでいる「スマイル パドル体操クラブ」の皆さんを紹介します。

同クラブは、平成20年に埼玉公民館で行われたパドル体操の講座を受講し、その楽しさを実感した方が集まり、平成21年に結成されました。毎月第1・3金曜日の午前10時から活動している17人のメンバーは、「クラブを休むのがもったいない」と思うほど、パドル体操に魅力を感じているそうです。

「パドル体操でいつまでも健康で笑いのある人生を」がモットーの同クラブの皆さん。講師を務める福島百合子さんの指導の下、パドルを第3の手として利用しながら、音楽のリズムにのって和気あいあいと体を動かしています。円になっ

て行う準備体操では、和やかにおしゃべりをしながら隣の人と肩や腰などをパドルでトントンとたたき合うことで体を温め、心身ともに緊張をほぐします。

11月に行われるさきたま芸術文化祭に向けてのダンスの練習になると空気が一変。「私たちの輝くスマイルで、観客の



皆さんを笑顔にしたい」という思いから皆さんは福島講師の動きを覚えようと真剣な表情でパドルを握り、一つひとつの振り付けをお互い確認しながら、伸びやかに踊ることを意識して練習に励んでいます。たとえ間違えても、皆で笑い合うだけで済むため、心から楽しんで取り組むことができるそうです。

日常生活の中で知っている曲が流れると、何でもパドル代わりにして踊りだしてしまうほどパドル体操が大好きな皆さん。「私たちの自慢の踊りで、行田の地から日本全体へと、パドルの輪を広げていきたい」と胸を張って語る姿からは、いかにこのクラブを大切にしているかが伝わってきました。

▼問い合わせ 山村 ☎559-1692

イベント

● バリアフリーウォッチング

▼日時 11月5日(土)午前9時45分〜午後4時※雨天決行 ▼集合場所 忍・行田公民館ホール

▼内容 東日本大震災を踏まえ、市内の避難場所に指定されている公民館を中心にバリアフリー状況をチェックし、関係機関に提案および要望する ▼主催 第8回バリアフリーウォッチング実行委員会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会 ▼申し込み・問い合わせ 電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で同実行委員会事務局(行田のぞみ園内) ☎5553-3102 [FAX] 5553-3178 [Eメール] gyodanozomi@carrot.ocn.ne.jp

● くみんな笑顔で〜
● 第9回北埼玉地区
● 人権フェスティバル

▼日時 10月22日(土)午前9時30分〜午後3時30分 ▼場所 パストラルかぞ(加須市上三保22255) ▼内容 作文・舞台発表、バルーンアートイベント、モザイクアートの設置、人権標語・人権パネルの展示、各市物

産品・農産物の即売など ▼入場無料 ▼主催 北埼玉地区人権フェスティバル実行委員会 ▼その他 手話通訳あり ▼問い合わせ 人権推進課(内線221)

● 第23回大正琴演奏会

▼日時 10月16日(日)午後1時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 「翼をください」、「南国土佐を後にして」、「夜のタンゴ」、「行田の女」ほか ▼入場無料 ▼主催 行田市大正琴連盟 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ▼問い合わせ 同連盟大澤宅 ☎556-5085

● つながろう なかまたち
● 東日本大震災復興支援公演

▼日時 10月30日(日)午後2時開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 【第一部】かがやけ仲間たち(ぶち合わせ太鼓ほか) 【第二部】荒馬座公演(荒馬踊りほか) ▼入場料 高校生以上2千円、障害者・高齢者(65歳以上)・子ども(4歳〜中学生)1千500円 ▼主催 埼玉県北部障がい者青年学級「青い空」、かがやき共同作業所

▼協賛 きょうされん埼玉支部 ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼その他 諸経費を除いた収益は、すべて復興支援義援金として寄付します。 ▼問い合わせ 田島父さんと仲間たち実行委員会田島 ☎554-9532

● 邦友会第4回コンサート
● 「鎮魂と復興への
● 思いをこめて」

▼日時 11月26日(土)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 「つぶてソング」、「生きる」、「蔵王」、「ふるさと」など ▼出演 浜田邦夫(指揮)、大澤恵子(ピアノ) ▼入場無料 ▼主催 ながのフラウエンコール、女声合唱団きらめき、コーロ・ピアチエーレ ▼後援 行田市教育委員会ほか ▼問い合わせ 吉原宅 ☎553-0278

● 勝手に埼玉応援隊
● ピンキッシュ歌謡ショー
● 一ゼイと童謡のコラボレーション

▼日時 10月29日(土)午後2時開演 ▼場所 商工センターホール ▼内容 【第一部】アニメ鑑賞「けんたくんの大冒険」【第二部】ピンキッシュ歌謡ショー【第三部】税金クイズ ▼対象 小学生とその家族 ▼定員 200人(先着順) ▼入場無料

▼申し込み 所定の申し込み用紙(社団法人行田法人会事務局ホームページ<http://www.ocn.ne.jp/gyohoin/>よりダウンロード可)に必要事項を記入のうえ、10月20日(木)までにFAXで同事務局 [FAX] 554-6969 ▼問い合わせ 同事務局 ☎554-4535

● 県立行田特別支援学校
● 文化祭スマイルまつり

▼日時 10月29日(土)午前9時30分〜午後2時30分 ▼場所 県立行田特別支援学校 ▼内容 学習発表、作品展示、模擬店、地域の方とのふれあい交流など ▼問い合わせ 同校 ☎554-3302

● 彫刻作品制作会

▼日時 11月19日(土)・20日(日)午前9時30分〜午後3時 ▼場所 中央公民館創作室(「みらい」内) ▼定員 15人(先着順) ▼参加費 1千500円(材料費など) ▼その他 初めての方にも分かりやすく指導します。 ▼申し込み 同館 ☎556-2649 ▼問い合わせ 行田市美術家協会木暮照子宅 ☎556-6657

広告

2011年度
行田協立診療所地区・支部健康まつり

支部	日時	場所
行田東	10月22日(土) 午前9時30分～午後1時	長野公民館
見沼	10月22日(土) 午前10時30分～午後2時	荒木公民館
星河	10月22日(土) 午後1時30分～3時30分	小橋団地集会所
吹上	10月29日(土) 午前9時30分～午後0時30分	吹上団地集会所
行田中央	10月30日(日) 午前9時30分～午後0時30分	行田協立診療所

- ▶内 容 血圧、体脂肪、骨密度測定、尿検査などの健康チェックや職員による出前講座など
▶入 場 料 無料
▶問い合わせ 同診療所担当稲村 ☎556-4581

忍の行田の昔ばなし 募集

▶募集作品

部門	内 容
伝説の部	行田に古くから人々に言い伝えられてきた話
史話の部	行田に伝えられた歴史上の事実および逸話などの話
創作の部	行田に存在した(する)古寺、優れた景色、湖沼あるいは古文書、口碑の中からヒントを得て創作した話

- ▶募集資格 4月1日現在、15歳以上で市内在住・在勤・在学の方
▶注意事項
・作品の部門、題名を明記のうえ、手書きの場合はB4判400字詰め原稿用紙に縦書き・楷書で、パソコンを使用する場合は、A4判の用紙(20字×20行程度)に横書きで4～10枚以内で提出
・1人で複数の作品に応募可
・著作権は忍の行田の「昔ばなし」語り部の会に帰属
・作品の返却不可
▶応募方法 住所、氏名(本名)、年齢、勤務先、電話番号を明記のうえ、10月1日(土)～平成24年1月6日(金)(当日消印有効)に郵送またはEメールで提出【郵送】〒361-0076 行田市天満4-8 忍の行田の「昔ばなし」語り部の会 永島健雄方【Eメール】takeo@tvlg.ne.jp
▶選考方法 同会選考委員による
▶発 表 平成24年3月上旬に通知し、後日入賞作品は忍の行田の「昔ばなし」集を発行し、掲載する。
▶後 援 行田市教育委員会
▶問い合わせ 永島 ☎090-7727-8787

太田公民館

秋のコンサート

▼日時 10月22日(土)午後1時30分
▼場所 太田公民館
▼内容 親しみのある音楽とお話の世界
▼出演 長森理恵さん(歌)、長谷川千晶さん(フルート)、天野喜代美さん(ピアノ)、高木えり子さん(お話)
▼入場無料 ▼問い合わせ 同館 ☎559-4299

行田市民健康まつり

2011

▼日時 10月23日(日)午前10時～午後2時
▼場所 行田中央総合病院駐車場
▼内容 ために

教室・講習会

ひとり親家庭の母等のパソコン教室

▼日時 11月9日(水)・11日(金)・16日(水)・18日(金)の4日間午前10時～午後4時
▼場所 埼玉県大宮合同庁舎3階技能教室(さいたま市大宮区吉敷町1-1)

なる「スペシャル健康トーク」、無料健康体験コーナー(骨密度・肺年齢測定など)、バザーコーナー、屋台(焼きそばなどの食べ物や遊びコーナー)
▼後援 行田市
▼問い合わせ 同病院 ☎553-2000

124) ▼内容 ①エクセル初級から日本商工会議所の資格を目指す ②就業支援セミナーを開催
▼対象 ひとり親家庭の母または寡婦
▼定員 20人(定員を超えた場合は抽選)
▼参加無料 ▼申し込み 往復はがきに講座名「パソコン教室」(第3回平日コース)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、10月20日(水)(必着)までに郵送してください。【郵送】〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124 (財)埼玉県母子寡婦福祉連合会

忠次郎蔵

「そば打ち教室15期生初級」

▼日時 11月19日(土)午後2時30分
▼場所 忠次郎蔵
▼内容 一人ですばが打てるようになり、卒業生は蔵内に名前が掲示されます。
▼定員 18人(先着順)
▼参加費 1千円
▼持ち物 三角巾、エプロン
▼主催 NPO法人忠次郎蔵
▼その他 希望者には引き続き中級、上級も用意しています。
▼申し込み・問い合わせ 同法人 ☎556-9988 (火)日曜日の午前10時～午後3時) またはホームページ(Url) 忠次郎蔵.jp)

広告

3B体操体験講習会

▼日時 10月21日(金)・28日(金)午後1時30分～3時 ▼場所 中央公民館音楽室(「みらい」内)
▼内容 ストレッチを中心に楽しみながら健康づくりをする
▼対象 成人女性 ▼参加無料
▼持ち物 動きやすい服装 ▼その他 申し込み不要 ▼問い合わせ 清水 ☎080-6615-1078

スポーツ

第48回 会長杯争奪

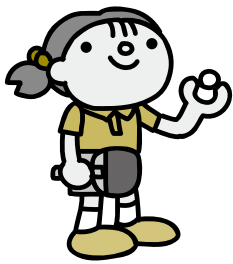
ソフトテニス大会

▼日時 11月13日(日)午前8時15分開会※雨天の場合は20日(日)
▼場所 富士見公園庭球場ほか
▼種目 一般男子、一般女子
▼試合方法 トーナメント方式
▼参加費 1ペア一般1千円、高校生・中学生600円※大会当日、受け付けで支払い ▼申し込み 10月24日(月)までに行田市ソフトテニス連盟ホームページ(<http://www.geocities.jp/gyoudasofttennis/>)からダウンロードした用紙に必要事項を記入のうえ、同連盟岩崎

(〒365-0005 鴻巣市 広田3598-B-20) まで ▼問い合わせ 問庭 ☎090-1105-2571

行田市民卓球大会 秋季団体戦

▼日時 11月27日(日)午前9時
▼場所 グリーンアリーナ
▼種目 団体戦【男子】1部・2部(4単1複方式) 1チーム4人【女子】1部・2部(2単1複方式) 1チーム3人※学生は男女各3チームまで ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼参加費 1チーム2千円、学生1千500円※連盟未登録チーム2千500円※当日不参加の場合、参加費の返金不可 ▼申し込み・問い合わせ 種目、チーム名、メンバー名を記入のうえ11月9日(水)午後7時までに郵送またはFAXで行田市卓球連盟事務局田島直也宅(〒361-0024 行田市小針25085) ☎559-3789 [FAX] 559-0714



(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

 産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372	 商工センター TEL553-0510 FAX553-2021	 古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784	 グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487
---	---	--	---

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



第11回写真展

▼日時 10月26日(水)～11月21日(月)午前9時～午後4時30分(火曜日休館) ▼場所 産業文化会館アートギャラリー
▼内容 行田市美術家協会写真部会会員の作品展示 ▼入場無料



振動型マシン&ストレッチ 無料体験キャンペーン

グリーンアリーナ内トレーニング室では、柔軟性の向上やリラクゼーション効果のあるストレッチングと振動により筋肉に刺激を与える振動型ダイエットマシンを、無料体験できるキャンペーンを実施して

広告



▼日時 11月12日(土)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 第12回全日本ソリストコンテストグランプリ受賞など、数々の賞を受賞したチエロ奏者の海野幹雄さんがすてきなクラシック音楽を贈る ▼出演 海野幹雄(チエロ)、海野春絵(ピアノ)
▼入場料 全席指定【一般】1千円【中学生以下】500円 ▼共催 (財)地域創造 ▼制作協力 (社)日本クラシック音楽事業協会 ▼前売り開始・チケット取り扱い 10月9日(日)午前9時から同館ほか各プレイガイドにて発売(電話受け付けは翌日午前10時から)
▼キャンペーン期間 11月30日(水)まで ▼時間 午後2時～4時※毎月第2・4月曜日は休館(祝日の場合は翌日休館) ▼対象 高校生以上の方
ベル・プラス音楽交流事業 海野幹雄 チエロリサイタル ～素敵なクラシックのおくりもの～

第39回
市民バドミントン大会

▼日時 11月20日(日)午前9時開
▼場所 グリーンアリーナ
▼競技方法 リーグトーナメン
ト方式※参加者数および前年度
の成績により変更の場合あり
▼種目 ダブルス4部門【小学
生の部】【中学生の部】、学年別
【一般男子】1部(上級)、2部
(中級)、3部(初級)【一般女子】
1部(上級)、2部(中級)、3
部(初級) ▼参加資格 市内在
住・在勤・在学の方および行田
市バドミントン連盟登録者 ▼
参加費 一般1組2千円、小・
中学生1組500円※当日不参
加の場合、参加費の返金不可
▼その他 一般の部はシャトル
を本部より提供。小・中学生は
持ち寄り(第2種検定以上の合
格球) ▼主催 行田市バドミン
トン連盟 ▼後援 行田市教育
委員会、行田市体育協会 ▼注
意 保険加入のため、氏名、住
所、生年月日は正確に記入して
ください。 ▼申し込み・問い
合わせ 11月1日(火)までに郵
送またはFAXで笠原享子宅
(〒361-0054 行田市城
南3-24)【FAX】☎5556
10463※問い合わせは午後
1時以降

サンセット鑑賞会

展望タワーからの夕陽を鑑
賞していただけるよう、開館
時間を30分延長します。
▼開催日 11月5日~27日の
毎週土・日曜日 ▼その他
午後3時から館内休憩所で
ホットコーヒーを無料提供し
ます。 ▼入館料 大人400
円、小人200円※未就学児
童無料



邦楽・邦舞のつどい

▼日時 11月3日(木)午後1時
30分開演 ▼場所 産業文化
会館ホール ▼内容 ①日本
舞踊、長唄演奏の鑑賞および
解説 ②伝統文化こども教室
生徒による発表 ▼出演 西
川扇由女、東音会、越智義乃、
伝統文化こども教室生徒ほか
▼入場無料



アロマテラピーレッスンII

▼日時 11月26日(土)、12月10
日(土)午後2時~4時(2回
コース) ▼場所 商工セン
ター2階201会議室 ▼内
容 シアバターに好きな香り
をつけて、オリジナルのハン
ドクリーム作りを楽しむ ▼



秋の草花の寄せ植え

講師 アロマテラピーインス
トラクター(アロマグレイ
ス) ▼対象 成人 ▼定員
20人(先着順) ▼参加費
2千500円(2回分) ▼申
し込み 10月17日(月)午後1時
から参加費を添えて同セン
ター窓口(電話受け付けは午
後2時から)
▼日時 11月12日(土)午後1時
~4時 ▼場所 古代運會館
研修工作室 ▼内容 季節を
彩る草花を用いて、春まで長
く花を楽しむためのコツを学
ぶ ▼講師 伊藤弘充さん
(テクノ・ホルティ園芸専門
学校教員) ▼対象 成人 ▼
定員 30人(先着順) ▼参加
費 1千500円(保険料・
材料代) ▼その他 内容が若
干変更する場合あり ▼申し
込み 10月22日(土)午後2時~
11月3日(木)に同館



子ども文化祭

▼日時 10月21日(金)~23日(日)
午前9時~午後7時(23日は
午後5時まで) ▼場所 産業
文化会館ホール ▼内容 市
内児童の絵画・書作品を約
1千点展示 ▼入場無料

グリーンアリーナ いきいき&わくわくエンジョイスポーツクラブ会員

クラブ名	日時	場所	内容	対象	会費	申し込み・問い合わせ・その他
キッズ ダンスクラブ	毎週木曜日の午後4時15分~5時15分	グリーンアリーナ 剣道場 ほか	ヒップホップなどのダンスを行い、リズム感覚を養いながら、体力の向上を図ります。 ボクシングの要素を取り入れ、リズムに乗ってエクササイズを行います。脂肪燃焼を促進してのダイエット効果、血行の改善による冷え性や肩こりの改善を図ります(グリーンアリーナトレーニング室・卓球室、市民プールを月4回まで利用できるサービス付き)。	年長~小学2年生の児童(初級レベル)	月額 2,000円	両クラブ各7人の募集となり、希望者多数の場合は抽選で決定します。入会希望の方は、10月14日(金)午後6時に申込受付および抽選会を行いますので、受付開始時間までにグリーンアリーナ研修室へお越しください。 ・両クラブ重複しての申し込みはできません。 ・1人につき1人分の申し込みのみ(権利の譲渡はできません)。 ・受付開始時間に遅れた方は、抽選に参加できません。 ☎553-3377
ジュニア ダンスクラブ	毎週土曜日の午後4時30分~5時30分			小学1~6年生の児童(中級レベル)		
ボクササイズ ヒーリングクラブ	毎週金曜日の午後7時30分~8時30分			18歳以上の方		
SAファイトクラブ	毎週土曜日の午前10時~11時					

広告

ぎょうだ
歴史系譜
 (211)
行田の歴史再発見
 14

阿部家から松平家への藩主交代〜文政6年の三方領知替え〜

文政6年(1823)3月24日、忍藩主阿部正権は幕府から白河への転封を命じられました。さらに、白河藩主松平定永(久松松平家)が桑名へ、桑名藩主松平忠堯(奥平松平家)が忍へという、十萬石の譜代大名が3人同時に転封になる三方領知替えが実施されたのです。

転封とは、幕府が大名の拠点となっている領地を移動させることです。江戸時代の前期までは、大身の外様大名も含めて頻繁に転封が行なわれていたのですが、中期以降は件数が減少して、同じクラスの譜代大名の交換転封が中心となりました。幕府が命じる転封は、大名の領地加増や出世、大名への処罰、大名自身の希望などのほか、さまざまな政治的な理由により行われることがあります。

この三方領知替えは、前白河藩主で元老中首座だった松平定信が幕府に強力に働きかけたためといわれています。桑名は、久松松平家が元和3年(1617)から宝永7年(1710)まで藩主だったこと



白河小峰城(白河市)

に加えて、当時白河藩が担当していた江戸湾沿岸警備の負担軽減のため、新領地に転封を願っていたとの説もあります。次に、桑名藩主松平忠堯の移動先ですが、忠堯には転封させられる理由はないのですから、あまり条件の悪い場所に移すわけにもいきません。そこで、白羽の矢が立ったのが忍藩でした。忍藩主阿部正権は当時17歳でしたが、わずか2歳で藩主に就任してから藩内の混乱が続き、本人も病弱で、大名の人生儀礼のなかでも重要な將軍への初お目見えを済ませていませんでした。忍藩の状況は幕府に伝わっていたと思われ、阿部家を白河に移して、そこに松平忠堯を入れるという領地替えが実行されたと考えられます。

阿部家は忍に184年、奥平松平家も桑名に113年いたのですから、新しい領地に動くことはさまざまな問題があったようです。発令から半年後の9月末には、旧藩主から新藩主への忍城・桑名城・小峰城の受け渡しが完了し、忍藩は阿部家から松平家の時代へと移っていきました。なお、この転封が縁となつて、平成10年に行田市・白河市・桑名市が友好都市となりました。(郷土博物館 鈴木紀三雄)

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃん分かりやすく紹介します。

こぜにちゃんが行く!
 with フラベネ

郷土博物館

昭和63年2月、忍城本丸跡地に開館した郷土博物館。行田を代表する歴史スポットの一つで、行田の歴史を今に伝えているんだ。博物館には、たくさんの資料が保管されているけど、その数は30,000点以上というから驚きだよ。

展示室には、忍城の模型や日本で唯一の旗を立てた馬の塙輪などが展示されているよ。御三階櫓の一部も展示室となっているから、天気の良い日には最上階から富士山も見ることができるよ。

忍城おもてなし甲冑隊も博物館を中心に、演舞の披露や記念撮影などをして、行田を訪れた方を「おもてなし」しているんだって。博物館に来たときは声を掛けてね。



今月の表紙

9月10日・11日、市民プール脇広場および水城公園市民広場で開催された関東B-1グランプリin行田。来場者は30度を超える暑さにも負けず、出演団体の提供するB級で当地グルメを求めて長い列をつくっていました。(関連22ページ)

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています